南將軍

0

獅子吼

相重要協議

政府の最後的態度決定に對し

重要指針を與へん

四田首相 現在でもその事實 と責任を責ふさいふのだから官 記案能の事實を認めた事になる 首相は、の事實を認めた事になる

大灘會議始

3

る。しかして歌歌とても楽定であ

である。この内産製品の職等市場のかいます。 は大連市の都市部数に脱職するした大連市の都市部数に脱職するした。 のでかり、二小費市場の新設も郊のだからこれまた職職の職等である。 を記述してぬない、要称誤職家のものだからこれまた職職の餘地なくした。

て、これツきり二度で達はずにやいてぬてやり。今日こそ、うんで言つて言ついてぬてやに辛擔してゐるわけにはいかない。ごこまでも

日

あす對抗策決定

黨内の大勢概ね非戰的

なして脚門答を繰り返す首相を登り返す首相を登り返す首相、とないの事實を認めてゐないの事實を認めてゐない。

本書氏 関東書の役人が除伍を組 本書氏 関東書の役人が除伍を組 本書氏 関東書の役人が除伍を組 本書では知らないが誤解があつたのであるからよく説明したら納得した。

る 機運が続すればこの脳を繰つて間、 要にないさいふにある、 從つて今 節

れども、川崎氏は貴族院議員であったとも、川崎氏は貴族院議員であったが、京都大郎氏の政秘調査

題が展開されて行く

和ごも、川崎氏は貴族院議員であるため衆議院に願する事項は前幹 事長大職議部が取扱つてゐるが、 事長大職議部が取扱つてゐるが、 事長大職議部が取扱つてゐるが、 の際の際明にもある如く 明氏は文別建選集に制選議員であ

白萬圓

公會堂を

大連市十年度豫算案査定と

なる新規事業

る反證を持つてない 中文歳男氏(致)成るべく如何に見るか 時縁事態行に關し

津霊氏なる

散ださ酸造出場

官紀紊亂の事實な

津雲氏の質問に首相言

圓滿妥協に相當難色

政府あす臨時閣議で態度決定

政友の主張に懸隔

「「一大」」というになって、定覧四名中球ない、民球各定の事態で見るべき次の民球態線、ペイ打つて出ることになるが、他ので、定覧四名中球な会の響りません。

低したものであるさ

爆弾動議清算の攻防陣

기 科医院

ち被勢な壁え一日午後動機と二日 日養國通」高機概様に不幸観さか 東京三

知拒絕

の憂慮から

米

・ 動り輸出入銀行が解散される ・ 動り輸出入銀行が解散される ・ 動り輸出入銀行が解散される ・ 動り輸出入銀行が解散される の情勢にあることの情勢にあること

政府側近着

ですべくがいて居り、近く歌歌歌れれた要し、歌地問題が決まられた要し、歌地問題が決まられた要し、歌地問題が決まられた要し、歌地問題が決まられた要し、歌地問題が決まられた要し、歌地問題が決まられるを報りまでになる柳樹である

【上海特電二日製】 當地財界は近 金融恐慌

新上からも一日も早く歌画院に鑑 あた態速してゐる者がある。 むか あた態速してゐる者がある。 むか と対した。

勝は確認さ見 て川崎氏が温 くこさになれ

る氏の選舉區は監然順里廣島懸第次期總裁が建約されたる立当にあ

婦國の途に就く

臧民政相一行

內國郵便法規 審查委員會設定 りたいせ思ふのだつた。

《新京三日養園通》 満洲國が大同 定置するや南京政府は郵政機関の 定置するや南京政府は郵政機関の 遂行上暫行的な嫌法な臨時作成しつたので耐來交通部では郵便製務のためで、 洲にて従來行はれてゐた郵便法規

しき日へその十二七

蒐 吉

結核症に……腺病質、

虛弱體質 夜熱及益

食慾不振に… 消化不良.....

汗に

症の豫防に…

資血症及冷症に

動脈硬化

神經衰弱、不眠症、老衰に…

肋膜炎に

(113)

適

應

症

中心が、ごうしても取れない無が、からだの

関係の間に立ち

さら、そんな形

(殊に乾性)腹膜炎に 産前産後の婦人に…

體力、

人は、いつも蘇樹彩らしく高樹なここを育つてゐるけれざ、その覧 だつさしてぬて見たいさ思った だつさしてぬて見たいさ思った くやうにさへ思はれるのだつ あの戯さ するだらうご考へるのだつた。 手に持つていらつしやい。ごこへ

らかされて、ざんな我慢でも聴い娘の、むつちりしたからだにたぶ めた。 あたしは

かさて、この、砂を吹吹の腸が、たいったいのか? かかて、

に見て、 電の皮をひんむいてや 軽く駆けつけて、さつきを目の そこまで儲てしまふのはいやだ!

しあとる丸 四日午後一時 連港外着の豫定 令部付)同 那營口

るなど内とりなど血にち直

前を達けた、株に地方派歌歌を出した。 を達けた、株に地方派歌歌を表めたので、 を達けた、株に地方派歌歌を表めたので、 本に地方派歌歌を表めたので、 ないに地方派歌歌を表がたので、 ないに地方派歌歌を表がたので、 ないに地方派歌歌を表がたので、 ないで、 、 ないで、 、 ないで、 、

川崎氏出馬

同に取り、大連に於てその懺抱。 管は一月三十日及二月一日の隔。 際東州初巡視の途次、南軍印令 るころの大陸総織の一端ならころの大陸総織の一端な

大連市政に取って平新らしいも断跳は盛ずとも満洲の観問たる は観視を惹起したか 総ちば料単は何を市民に配って 地位の保険、第二には日支脈保 地位の保険、第二には日支脈保 地位の保険、第二には日支脈保 の協築さしての満洲さいふ覧念 の協築さしての満洲さいふ既念 の協議さしての満洲さいふ既念

歌車にて治療出験十時三十四分南 ・ 開発では、 ・ は悪態展及、通際一名は二日線自 ・ 大変線と下げ合せたほどのため支那側代表張度率、軽い量 ・ 中佐、岩味姜線を下げ合せたほど ・ 大変線と下げ合せたほど ・ 大変線と下げ合せたほど

を できているにあらずして、地でその できているにあらずして、地でその できているに とって、地でその まれて居るやうである。第一の まれて居るやうである。第一の まれて居るやうで、 選州を立版な関係に首談の選を知らしる。 できて、 選州を立版な関係に首談の選を知らしる。 できて、 選州を立版な関係に首談の選を知らしる。 できて、 選州を立版な関係に首談の選を知らしる。 できて、 選べる できているにある。 できているにある。 できているにある。 できているにある。 できている。 信念さが 野盗して居る護左であし、懸ふから多く説明さない。 但し機撃が明かに知りつ、尚これた態理しやうさする総意された管理しやうさする総意さ

館さして側面から壁壁を送ることであるさ思ふ。この意識は一 であるさ思ふ。この意識は一 で大連に開催し、その内容を終 を大連に開催し、その内容を終 を大連に開催し、その内容を終 ち野支工作に對し、關東軍司令第二の意味は中央政府の正面か

の方は比較能無難だが火薬場を移っては なは養否解論あり相當論論を接き なは養否解論あり相當論論を接き では歌雪し切れなくなったのでこれ、 できについては現在の北崎子裏池で、まろ満家島理の できについては現在の北崎子裏池 できにいるのでは、まろ満家島理の できにいる。

内に駆撃する影響だから小質市場 ・運設は昨年燃火した山脈通市場

さ問ひつめた

して來て、それを攤へるわけにい を女は、からだ中が、ガクへ ななは、からだ中が、ガクへ



りさなつたちごうしてくれる。 りに通用させてもいざ年齢に不識 群介石の親日戦向繁明を観慮通

をきる。、彼女は、つぶやかざる。 を得ない。千夜子は、心底から、 をなな変したこともあつたが、お なっころのもつれから、愛は形。

投げやうか投げまいか、見飽き

上海の観光銀行がバタ〜一晩れ

彼女さしての印製心を持つであらう

見るさ、ことはらく繰りか

汁肉級高

電話代表(2)6104番

不遜なシェン領事の命令で

公式行列を横切る

會見を申込む

により二月中旬な場 り多大の総職を受けたこと世間別 により二月中旬な場 り多大の総職を受けたこと世間別

から追越せ

螺鈿細工献上

(日曜月)

動しても此の穏校務省から東上中本全國から各地の穏校務省から東上し本全國から各地の禄膨配を献上し本全國から各地の禄膨配を献上しなるが頻微響に

某大型營業者の談

東京特電二日襲 村上久米太郎 氏の結晶間壁につき新京方面から 誤解であるさか中傷であるさか傳 であるさか中傷であるさか傳

で通達された、同氏は直に解釈か 二月末限り治療費は支給せぬこさ

があらうが事態は右の通りである

に替へるこさを許可した。

事情を知つて貰へば諒解がゆき が果かが採めの道理はない、 つ瀬がなく、これでも従来の大型は立

解散の他なし

制組合の崩壊は脱れる が振されてゐる

を見すして****によれたきつかけにます。 「一般化も結婚」これたきつかけにま

村上久米太郎氏

昨年限り退官

型に替へ、豆タクとは看板のみで堂々大型を向ふに廻して挑戰し始ら旣に飽和狀態にあつたところ今回突如七十臺の豆タクが車體を大大連市内の大型タクシーだけでも約四百臺に垂んとして需給關係か シー界に大波瀾を起し、張制組合たる大連自動

長氏を達成者さして監督に瞬にしている。 はこの結果監督に駅か水長氏に對し 如何なる處分を加へるか新界の注述 の信はできぎむのではないかさら 見られてある

八型 さは機本能に替業本

裂の危機

に直面

人タク牛敷以

上を街頭に駐車

豆タクと一戦か?

W. chick 中島侍從武官

者においてこれが承認を求むる事

山城鎮へ向ふ

犯罪ららい犯罪は一つし数生せずるが、本年は警戒期に入つて以来

「「「「「「「「「「「「」」」」」」
 「「「」」」
 「「「「」」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」
 「「」

 「「」
 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「「

 「

 「「

 「

 「「

 「「

 「「

 「

 「「

 「

 「

 「「

海賊船に襲はる 吳淞沖で占據される

郷里山東邊に歸られるからだらて切迫詰つた罪をせずこも悠々で切迫詰つた罪をせずこも悠々

名(全部英米人) に向った儘 太古洋行汽船

湖州國軍で衝突激戦を突へた、急が五百名の匪賊襲来、同地駐屯の

流行臭服品揃 西陣神台、小紋着尺、長襦袢、名古屋帯、白生地其他豐富無地染代無料 白生地お買上に對し各地染代無料特別御奉任(但し二月中限り)

(今春より現金でのお買しは正札の八分引)

七時頃北鐵東部線高線子縣附近に

す。又店内も吹遊金融品も御自由に御慶郷へる機験列して御座います。 り生地のみにても「髪自種」 西郷神沼共の他の高級臭服も鬼紅が自慢の逸品のみで御座います。文店のみにても「髪自種」 西郷神沼共の他の高級臭服も鬼紅が自慢の逸品のみで御座います。 文店のみにても「髪」を発流行の糀さも味すべき山脈入りの生地其他、無地染さして非常に持て寒されて居る變」 鬼紅の品を一度御髪下さいませ。 逸早く京都に髪り仕入れの品が山の如く入荷しました。

高嶺子に匪賊

空母艦ブフーメンス空母艦ブフーメンス 香港東方の紅海線へ進める事を命

なは解決せの祈祷。

質同院四田醫師が製見直に應急手下自殺を全て苦職中二日午前二時 院醫濟弘

(チチハル二日養國通) チチハル 北清解院教隆学歴史島市史服町七 北清解院教隆学歴史島市史服町七 北清解院教隆学歴史島市史服町七 大連信濃町六日

来征の奉天郷路標局對南浦王朝の 下イスホッケー戦は三日午後九時 三十分より鏡ケ池リンクにおいて 三十分より鏡ケ池リンクにおいて 三十分より鏡ケ池リンクにおいて 看護婦の失戀自殺 近安對 大阪市東区南冬寺里 大阪市東区南冬寺里 大阪市東区南冬寺里

仕期間(至同

大連信濃町五九

での名兵動

衛性網してゐる為詳細不明である あがハルビンさ匪害地での間の通

銘

酒

金四四

拾五

進

ケー引分け アイスホッ

松黒下多 專三九 黑黑 質越長 松松 室 白葉大白白 正 町 應宗園應奮

華道家元池坊生花教授 田流投入教 吐月軒 大連市初音町四四番地 島

御菓子の御用命は 電(2)への六





内地し (東亞會館長) 川崎高高 りこ新荷着

十ヶ年計畫を樹立

個林問題
は根本的解決に乗出す

郡加・左順東の監察、東部の監察 東加・左順東の監察、東部の監察 東加・左順東の監察、東部の監察 (業者をしく東加し、州外観巡業者 (大順武なに撃まれて果然の活派を は、地蔵な企圖し本年度の観恋 を が加する見込みであ

苗木の自給自足も圖

お護摩、一 節分厄除大新 豆 せき、接待 野山大聖寺

太

奉天婦人會が中心で

大聖寺節分法要 二月四大聖寺に於日節分におたり攝津町大聖寺に於日節分におたり攝津町大聖寺に於日郎との祈祷

吉林線廳長から宣告 號を汕頭沖に出版

十日過ぎ退院

生靈宙に迷はさる

安東附屬地の死體問題

苦しむさ離つてゐる

電流は地域者の立場によって標達 を主の投影であった、此の措置の を主の投影であった、此の措置の を主の投影であった。此の措置の を主の投影であった。此の措置の を主の投影であった。此の措置の を主の技器を表示した。 を表示した。 を表示し。 を表示した。 を表示し。 を表示した。

目的に還る

團員も制限なく許

日満婦人團の今後

合せの結果

大連市内居住滿人の大牛が密集

満洲酒の醸造

者しく増加の見込み

一百石、撫順三軒三千二百石、 は関東州外泰天十二軒一萬七子 で関東州外泰天十二軒一萬七子

舊年末の警戒

頗る効果を懸ぐ

圓、讀者八十錢

(可認物便郵種三第)

(119)

滿員御禮申

げます

大盛況を見ました、

こゝに厚くお禮申上げます

全發聲鐵

話題の中心たる問題の映畵だけに開館以來の

がめて 極やかなものが、か

酒井雲口演主演「深川情話」や

若草物語」で「浮草物語」

國際映書新聞社 市川主幹來連

うちおおこる代に乳田



頭痛!

チクチクーぶくっ

ジキッキーぶく,

破れるやうでも

サウンドトニキョ 裏街の英雄 禮 晝夜 げ

常盤座

す

林長二郎主演の 源の 事實 哀話

夢みる頃がいる山の

超滿員!! 測量機[®]製圖

用品

内田洋行

+ ^

+ 七一通西市連大 00七五二話電

午前十一時卅分ぱり 三0度過燐酸肥料 音本造 腎臓病に玉蜀黍毛 報龍 ·硫酸安田尼亜肥料 猛猪 進突 日本橋葉号

前篇拾卷 歇行流 晴で経ら夜は 奉 # HANDIN

世界的専賣特許權を有する

有する堅牢無比にもて音色優美、 山葉ピアノの製作に從事せも吾が河合社長三十年の經驗は遂に數種の世界的特許權を 而も價格低廉なる河合ピアノの製作に成功したり。

あり。 宜なり、 もわ 河合ピアノは汎く世界各國に輸出せられ日本國產品ごもて萬丈の氣を吐きつゝ が河合ピアノを最も愛用せられ 商工省はわが河合ピアノを優良國産品こして推賞せられ、 つゝある事の・・・・・ 各音樂學校

奉天代理店 連 ピアノ・オルガン 满洲 話二五七 販賣所

社報日洲滿催主

七兩日協和會館に於いて

菊池寬·久米正雄兩氏推薦

| 万起工著々工事を急いでゐる風土

東部野ブロの新トーキースタデオ は二月中観光成の悪びに至り覧で は二月中観光成の悪びに至り覧で は一月中観光成の悪びに至り覧で 後の作品はマキノ正博監督全観歌 後の作品はマキノ正博監督全観歌

B

州岭

满

二月中旬竣成 プロ新撮影所

作品のうら漂泊なれた 大人ののうら漂泊なれた。 大人ののうら漂泊なれた。 大人ののうら漂泊なれた。 大人ののうら漂泊なれた。 大人ののうら漂泊なれた。 大人ののうら漂泊なれた。 大人ののうらに流泊なれた。 大人のででする。 大人のででする。 大人のでででする。 大人のでででする。 大人のでででする。 大人のでででする。 大人のでででする。 大人のでででする。 大人のでででする。 大人のでででする。 大人のででする。 大人のででする。 大人のでででする。 大人のででする。 大人のででする。 大人のでででする。 大人のでででする。 大人のででする。 大人のでででする。 大人のででする。 大人のでする。 大人のでする。 大人のででする。 大人のでする。 大人のででする。 大人のでする。 大りのでする。 、 大りのでする。 大りのでする。 大りのでな。 大りのでな。 大りのでな。 大りのでな。 大りのでな 大りのでな。 大りのでな。 大りのでな。 大りのでな。 大りのでな。 大りのでな。 大しのでな。 大りのでな。 大りのでな

オルガン

型線御申越次第贈呈アノ四百五十圓より

洲

圖書文具株式會社樂器部

知識と音響とを以て教師に驚る必然を求めなくてはなりをせんが、家庭、あつても十分のをせんが、家庭、あつても十分の

の維持は影も大明で、庭に野桃と

風邪がこぢれて

肋膜炎に犯されたが

(高知) 高橋正子

をピク くさせて、即い短い をピク くさせて、即い短い をピク くさせて、即や心障の違う

を乗へるのが一番よいのですが、 を乗へるのが一番よいのですが、 を乗へるのが一番よいのですが、 を乗へるのが一番よいのですが、 中乳はもとし、中の襲撃制で、人 れたは成分その他に除つ程程速が あると云ふ事を、考慮に入れてお

たものが、酸を除るがもかくなった。酸は 焼めはがあった。 大きのが、酸を除るがもかくなった。 は

脂肪と糖分とを較べてみますと生って薬疹がの脳から、蛋白質と生って薬疹がの脳から、蛋白質と

8早貨職だと思はなくてはなりま

日

家庭醫學

れから多い 供の肺 一夜の油斷が生死の分れ目

の二種があり、どちらも影響に係る影響にはか多ル性とクループ性が 栄養の維持が治療の秘訣

経療能を旺盛にする作用を持つて ビタミン、ホルモン樹は、健院の ビタミン、ホルモン樹は、健院の 油肝 と として非常に 仮他の 別社 別 を として非常に 仮他の 別社 別 ないまない 子供の 別社 別 ないまない できまれて る として 非常に 仮他の 別社 別 ないまない できまれて る あますので、胃臓を活動にして 給するは勿論のこと、

牛乳だけでは 榮養は不完

よく年乳酸での乳児に、果物や大根の汁を與へるがよいと云はれ

神殿 (わかもと) Kは、牛乳に不 神殿 (わかもと) Kは、牛乳に不 の紅脚形が含まれてある解りか、 の紅脚形が含まれてある解りか、 が風影音素が、傾れも製御に含ま れてあるので、之を牛乳に服へる れてあるので、之を牛乳に服へる れてあるので、之を牛乳に服しるま れてあるので、之を牛乳に服用さ またり、サジン、ヒスナチン絵の が成け、 が成け、 が成れた。 がなれた。 はなれた。 たいかりや ビタミンの不足 たがいないですが、脱近では生物繁な が、酸器を続け が、酸器を続け が、酸器を続け が、酸器を続け 方法として推奨されてゐます。

お乳の足らの赤ちゃんの笑養法 た 整の吸收を促し、著るしく興性の 無難が膨を良好にします。 能力で子供の解表などの場合、 がの思化から数ひ、治療を速める では最も適等な乗であります。 い職力な影響優廉を観響する事と相まつて比戦のな 非常に期待されてゐます。

をから、 できり、カタループ紙のがは、 できり、カタループ紙のがは、 二級の乳売に参く、

残するといふ版では似てるますが

ありました。 ありました。 を附続と一所に飲用すればリベーゼといふ脂肪消化酵 素がある質問臓を悪しない解り 素がある質問臓を悪しない解り 素がある質問臓を悪しない解り 素がある質問臓を悪しない解り 素がある質問臓を悪しない解り 素がある質問臓を悪しない解り でさんでゐる、多(の食悪な楽 し小見の飲用に適しない飲みずる為に、やくもすれば問題を害 紅。 貴女を 美温清晰い心地暖 花のやらに 馥郁と輝せます。 冬でも貴女の 椿のの 女の 美しい花を咲せます。お肌に、香りの高い クレームは 平尾黄平商店 お唇のに お手の 台粉下に 対肌の 男子方は後に 清白 甘美な

たりは、其然に人工業都別に関する と、、発乳の大工業を別にに関する と、発乳の大工業を別にに関する である情化不良や勝次等の である情化不良や勝次等の である情化不良や勝次等の

1

何れか新機會を作つて出れば

具體的進展を見ん

で会見なご、同一に被るこどの出 事情に思ひ及ぼすさ、従来行はれ 事情に思ひ及ぼすさ、従来行はれ

激める認めので阿田智慧を有います。

士の

で満石に砂田委員長将を利かせた

ち「國務され事さは別にせんけり
ち「國務され事さは別にせんけり
を」さ強がりは言ってるたものゝ
のた代議士にも矢服り武士の幅さ 0 間田さんは廊下を歩きなが

强調と一方極力圓滿解決に努力中 歌師がその態度な明瞭にすべき冒

:

.

大阪市東區南本町二丁目 大阪市東區南本町二丁目 大阪市東區南本町二丁目 大阪市東區南本町二丁目

も三月末には管理する管理がすべく抗解を動けてなり継く

江藤科長辭職

を代理人だ をがれ踏みにどられた佛像や郷文 する。 を代理人だ [新京電話] 民政部人事科長江藤

けふの兩院

身分證明書

滿洲國の方針決定

に、1九日大阪でアツドホームを開催 電三日繋】日満航路新造船吉林丸へ 吉林丸アツトホーム 【大阪特人

「北平三日登園通」支那記牒代表 中前八時中着平直に来哲元を訪ひ 大遊會議成立の概末を報告したな 大遊會議成立の概末を報告したな

うらる丸船客 円司特

大き那人勢動者は外國人取締り 規則並びに本方針に定める所により関東州又は南諸洲の一定附 原地に上陸し勢動に従事するこ こを得 こでを得

雰圍氣を其彷彿し、 各方面皆時代推移の 各方面皆時代推移の 各方面皆時代推移の を面的に涉獵し硬軟大小

明治 父祖。時代を再檢討して今日。時務生養 聖代建設人 萬 人登高

新局は

掛聲だけで 散の危機を脱却か 風雲を孕む政局の前途

『東京特電三日發』 衆議院家第總督に島田氏の一投石により真剣な政戦期に入ってゐるので院内の些熱に襲ぎたをきるかも知れないといふ觀測から際股は經扇難なる殿際に綴るだらうご觀る碗も多いが、一古のこちれて如何なる感雲を終して、殿僧を権に容易に襲撃してうらない政府で配替にこだはる政策的身の通念からいよく土壇場に臨めば腰挫けとなら非常時に備へる國防豫算であるから何とかして成立せしめ度いと希望して居り、一方政友会としては即何に雖がりを飛ばしては配も無四日の國時職職で耕業を繰ることになってゐるが、政府は乃閣最初の本豫算であるかも知れない。 政府はして解版を死の覧館のやうに恐れる政策的身の通常からいよく土壇場に臨めば腰挫けとなるかも知れない。 政府はもと歌しては死して、政府に教育に襲撃して見れるが政府を確認を終ることになってゐるが、政府は乃てゐるので院内の些熱は重古と、東京特電三日發』 衆議院家第總督は島田氏の一投石により真剣な政戦期に入ってゐるので院内の些熱は重古と書でかも知れな、政府はあご敷日といふものは陰氣な空氣のうちに推移するほかないだらう

野して詰め寄る様に織する 登に反

外蒙軍遂に

抵抗氣力なし

に流石に変れた見せた

圓滿に交渉成立

人灘會議一時間で終え

度不明瞭故目下成行き不明である一

大表間に際意なき商品が行はれ館 鉄に配場で間清解決の午餐館に出席して交渉間浦皮立した 数を何は非然に満足が一時間にして交渉間浦皮立した 数を何は非然に満足が一時間に関意なき商品が行はれ館 鉄に配場で間清解決の

留の意を表したに 中で表したに

苦力取締りに

史に二日間延長さる 込みである 込みである と内地農民に肥料を配給するのが安富さ思ふか が安富さ思ふか が安富さ思ふか が安富さ思ふか

豫算委員會

町田農相 端化の肥料を相當 の値段で入れる事はよろとからう、併しその為めに内地肥料會 かりな事になればそれは全騰聯 やりな事になればそれは全騰聯

り指令なき以上正式受路為と能は「明確なる不慣行為のに對し出先外蒙古軍は庫倫政府よ が現地監事者は期のに對し出先外蒙古軍は庫倫政府よ が現地監事者は期のに なるが開三日養國通』ハルハ新選 ざる放外蒙古中央警

黄低に野ら外 知き國魔侵犯 、我

折返し返還し來る

角鷹問題に移り、山

滿化の肥料値段問題

獨、参加を

せば四國で締結

腦部會談第二日

時より芝公園三緑亭に於いて開かれた院内外總務会ふべき爆頭動議に關しての劉政府態度を決定する際爆弾動議への態度協議。政機轉換の重要

結の希望を表

事

を控総した場合にはドイツが祭加 を控総した場合にはドイツを除き を控総した場合にはドイツを除き

附すること 脈地に於て警察官

朝鮮總督府

對滿移民

さの要領の意見な述べたやうでな仰ぎたい

向はうであり

数し左の義務を

總頁數

千 餘 頁 千餘

八

時院内で総部館を開いた 民政の態度決定 三日後國通1 民職無では國 三日後國通1 民職無では國 三日後國通1 民職無では國

大会見の今 之が其態的協議を行ふ事さなつた 不同意とに

編會纂編史年編治明

な赤裸の 時代的は其血肉で設職歴史家の歴史の辞 其日time活歷史 以で慶應明治五十年間或 連進步の蹤を其日

期日 昭和十一年七月にて完成了一番一月以降毎月一册刊 ○申込金 金七 園(R於曾古) 3 送料 2一時拂酬金九拾五圓也 質價金七圓 送料 ▲三十鎮 一毎巻拂・金 七 国 也會費 並に 送料 限りて ◎拾五卷編次◎ 一百聞は一見に如かず を超越す。故に實物見本 を超越す。故に實物見本 を超越す。故に實物見本 を超越す。故に實物見本

臨時部)が前年度の三百三十三

国は何かさいふに當局が鎌鷺夢考。 である有様である、先づ鎌鷺に就 て見るにかくの如き鎌葉塔加の原 て見るにかくの如き鎌葉塔加の原 である有様である、先づ鎌鷺に就

してゐる中に司法 の問題に直離するに至った、現在税の引上叉は新設か市飯の精製か

長岡闘東局總長を招待

和やかな晩餐會

でザートコースに入るや郷首根は 上められたさうですがこれは顔 上められたさうですがこれは顔 な残念なこさで大いに飲んでい まのは、これば長間さんは酒を はいまれば長間さんは酒を

大連とほど

同一人口た「長崎関東局總長を主賓に日産要人」会が催むたが主なる來賓は「新京電話」無線理は二日夜六時」百餘名をヤマトホテルに抵徐晩餐 鄭總理の酒禮讃

軍縮の成否と國防

野監察主戦機能動や成立の場合に て、飽く溶機無強く又機り強く、 ちないを云ふこさだが、ごうかさ 公正なる、耐して安監なる所の記 らないを云ふこさだが、ごうかさ 公正なる、耐して安監なる所の記 先づ第一、軍総愈縁突襲の場合 常なる窓職た要することは固より に野する大角海根の答案は左の如くである(連記録より) 議會における大角海相の答辯

東部であらうこ在するのであります、我々は日本の主張が飽く迄公正公職であるこ信するのでありまで、故に何等群はれなく此主張をす、故に何等群はれなく此主張をするのでありまして、さうしてごしく軍

たて、遊戲類等が恐らないさ云ふ

なこさになるのであります、之が 概念其の候称がなくなつても 艦齢

自主的軍備を整頓 策に熱中しなければならない場合しては國民一般所を吸つても其野

らは此の機動を以て大丈夫であ









新時代 スタンダ Ξ 一號(グロ 0 力 ·F三·五付 F三·五付 F三·五付 F三·五付

金三六五・〇〇 金五四五 金四 10.00 金三人〇・〇〇 金四三〇・〇〇

通山大市連大 詰 橋 MONROE 最高級機の一部機構を 價格は特に一般向實用的な値頃に低下! に單化 空其他個人用として有らゆる に能率百パーセント! 新型モンロー計算機は計算に際し、覆敷がレバーの活動さ 同時に機上裝置された窓に一列に表示されますから、極め て護み易く、計算中に起る疑念な一措します。レバーは順 る自然にスムースに運輸し機械全體も不愉快な難噪音を生 することなく最も静的に終始します。衝散の携消しには盤 上の〇キーな押します。長時間同一数を使用する場合等に 七 レバーの萬一の移動を防ぐてめ

固定装置も完備しております 7 計數能量 SS 8×8=16桁 ¥475.00 計數能量 10×10=20桁 ¥560.00 中越次第詳細目錄進星 最新式事務用器械 電話31929・33856番 大連市連鎖街

錢錢錢 型計算機 電話開通四〇 三九番園

さは影響のごさ 有の膨脹を示されません。 くであるが、こ

昭和二十年 昭和二十年 昭和十八年 昭和三十年

郷東軍板垣参謀副長、津田駐滿関東軍板垣参謀副長、津田駐滿関東軍板垣参謀副長、津田駐滿 即ち四月以降に於ては日滿經濟統。即ち四月以降に於ては日滿經濟統。
一日東倉庫を開き、その方針を決
で国東倉庫を開き、その方針を決
に関するが差離り一月から三月近の

東京三日登園通 鉄線蛇値引下 「に関し成立せる敵工省、日銀典 がに関し成立せる敵工省、日銀典 がに関し成立せる敵工省、日銀典 で関し成立せる敵工省、日銀典 で関し成立せる敵工省、日銀典 で関し、大田の大田のでは、「日銀典」が、「日銀典」が、「日銀典」が、「日銀典」が、「日銀典」が、「日銀典」が、「日銀典」が、「日本のでは、」」「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、」」「日本のでは、「日 石油專 四月

使さ正式の解決を

漸次好轉す 商業研究部招宴

印刷般 日社印刷所













累二前日 月日 計日計 日本屋洋服店郷三十周年 大賣出し日々賣上金 ・三五三圓三四銭 ・一二日 ・一二日 ・一二日 ・一二日 ・一二日 ・一二八五圓三四銭

各種 トレイデイング 電話二九〇五九番

業 和京羽太町二丁目大戦 務所

全國徵稅成績 測調出鑛

行發會學政行溯滿

等商 學 知 多 半島 0 か

Joy of the Tasto 日本各地名産 名產 各 应 た 一合槽 枚枚枚 食料品 较 五五〇〇 二三五〇 物 大山通宅の店配品が

藤備完●就職和介●移制擴張●承京●中野●住吉町(育祿東中野韓温) 東洋一局等無線電信講習所終外部の設有●冠鼠迄銓衡の上無試験人學許可盡複提業●學則要二錢學生讓集●入資・滿等科(一ヶ年)中卒程裝●普通科 (一ヶ年) 尋小卒 島 帝高

●我々は物質的の謝罪な望んで居

(版內市) (二)

補充金廢止か

關東局豫算案の檢討

○去る一月十九日附け本紙夕刊に

10

相

日にもなるが同店よりは何等

ウハ

増收と剩餘金増

関の増加である、

「東京特信」

「東京市・
「東京市

は、 質性度の無かつたものが日浦共通 ために共通的に収入波を現すに至 ために共通的に収入波を現すに至

に前年度に於て二百四十六萬餘圓

野能に其不屈きな謝罪する」さが、二十三日が北の廣告職に併勢町の栃木豊

いふ堂々たる廣告が載つて居た

はいされ平を

◆市内大山通りのある店の外交員 (滿人)が来て巧に観読し十個 の品物な三月々観にて注文し、 の品物な三月々観にて注文し、 出來上りの物な那人店員が翻載。 で大連区生) の合理化、本 を要は東に切り を要は東に切り のか重大なる岐の言もあり私は

さ飲酒職譲の鮮を述ぶれば長岡穂 められたが、これは酒に溺れる 小人匹夫に對する戒めて酒を飲むなさ言はれたのではない さ思 な、古來英雄豪傑は酒を好むも のである、長尚さんもこの際大 いに飲んで繋きたい

納累減す

満洲國の阿片公童による影響を受 → な臨時部に編入されてゐるが、 期の成績を擧げるここが出來す、 はその名の如く將來の麼止を見

地の攤下代である、又職時和標稅、一般記趣物等の攤下代、起さして大連市衙

市飯の黴素素ででは本年一月末現るのは常然の話である。大連市の

五百萬圓程度

新規起債は可能

市税自然増収は年三十萬圓

事業の捻出方法

ゆる、然るに只今郷首相より大 閉じた 関んでくれさの便りを受取って 主客盃を交も同じれてくれきの便りを受取って 主客盃を交も同いをでした。

八時和やかな宴な

日満關係官民の 圓卓會議を開 銑鐵價格の改

訂問題 三月迄の建値を左

地でことになる模様でか、その郷とこって十年度繁美に於いても結局をの新規地像し可能なりにである で見られてゐる、な 本際能した結果、左の如く安協が一二、満洲洗は新建設を ・ 電飲出館の出席を求め官民協議会 ・ 一、 日瀬は三月迄 ・ 一、 日瀬は三月迄

令を影識所の路崩を終て二日公布。【新京電話】 滿州國では海軍艦戦

一般景象の上昇を物語 海軍禮砲令公布

大和錦 壹

壹等品

國紅

演等品

金質拾五錢

大連市富士山大連市富士山

平 土山麓臺山屯 田

價格は百八十圓まで

インターナショナール コンバニー

・スチーム設備有

電話開通ご林檎特賣お 知ら せ

租元 知りはいたされたされただされ、 五〇六三四四六九 1111

情報の方は社員會へ御申込み下さい 場試食の上側往文を は は 一貫三百久入二貫目入二貫目入 ニ三五 器和

後武官は二日午後 『華天』 長き選よ

楊柏堡襲撃匪團の

頭目等逮捕さる

か理智ある人間の及びもつ かある人間の及びもつ



救濟土木事業計畫 下東邊道

乘り出す安東省公署

安東電々局

般來數地其他研究が進められて居中れて要東電々限の新藝を輕に過

て野獣こうなど、本の家族も悪にれるれば次に來る家族もまたゝく間に喰ひつと月の食料もまたゝく間に喰ひつと 「無順」ゲレンデの補修にスロー 「新髪なつた、無順スキー部老虎 (新髪なつた、無順スキー部老虎 では、変間練習の設備等々全

満鮮スキ

塚選を十一日

最

施

五

紒

水槽フ

モルタル防水五口鉱素

部分的施五可能

を表して、一般から激賞されてゐる

「一般から激賞されてゐる

「一般がら激賞されてゐる

「一般がら激音に於り意外な好滅を記し

「一般がら激音に於り意外な好滅を記し

「一般がら激音に於り意外な好滅を記し

「一般ない。」

「一般ない。」 本天その他各地のスキーヤーが新来天その他各地のスキーヤーが新ます。ジャンツエ・リレー等の四種目数技を行ふ答で大連

血書の歎願、後日譚

事

天鐵道事務所長以 【安東】湍洲

町神

三田

電話七段 (二一七六

燦然なる全十

く巻の大豪華版

全國書店へ

申込金不要・人間を表表を

絕對的

最高 者の

著郎九和佐

温 災火上海 険保 大連市山縣通り 沿線各地の御用命は 地田 嘉一郎

巡

験

運

池田小兒科門醫院 第二郎 第一郎 職素はセメントに 建和して絶對的に完 を無比の防水剤にし 鑛素はセメン 責任施至いたします 料 貯藏安易 店理代總灣台國民華中国洲 溢 地番三三通部監市連大 **部村3建1丁洋德大** 番五六〇七二表代語電

陸 地 下 屋 根 室 ルに鉱鉱素素 (呈進書明說)

小形。 大形。

迺 女の美しさ、上品さ奥ゆ かしさを絶對的に保證す 良品は輝く豐香園製品 近代女性美をシンボライ

密輸監視の役目を引受けて の軍用代 を護る

吉林普通學校

増築か改築

鞍山商店協會

内容を充實

會則改正、役員

校の敷地

附屬地最西端に

安東で雄々しい働き

まして居る、100万事選以來電滅何 普通製機にも訪れ既愈繁晨者を懈 が選に吉林戦人

野飯を売分ならもむべく活躍中で かけに顕進し行く襲都の現際に鑑 かけに顕進し行く襲都の現際に鑑 かて今度新食質を募り又その内容 みて今度新食質を募り又その内容

『春天』北紫雲波間壁の解光で北 製に含みの像書三百名な出して途 満奥地に多数理人の進出を見越し に解説その後融助してあつた響画 市の選定、娘子軍の募集等第一線 時使用した誘點響響を転るなかに おか一方この影氣に乗つて悪馬縒 を自由した誘點響響を敷を東強道 市の選定、娘子軍の募集等第一線 時使用した誘點響響を敷を東強道 南雑木附近に未だ隱骸とあること 一方との影氣に乗つて悪馬縒 を自由したので無順署では二日帳 ではこれが選を表しました。 惡周旋屋が跋扈 **/娘子軍募集/で暗躍** 告、同支部設置等につき協議 である。

救濟からも除外さる

安東縣下の農民

延古版。由 組合 に最近著るもく増加もた一般外来 での為に出来得る限り高空のサービスすべく管地の内地人各版館では近来類に特別の努力を掘つてるが尚此上の萬空な期ででく昨今 をが尚此上の萬空な期でべく昨今 をが前此上の萬空なりで、

の

で、今のさころ いで、今のさころ が概を奥 が職を奥 が職を奥 改 順の騒ぎ

船舶 (入港豫定船) 那ガンリン四五〇〇啕、積なし

强氣配なりし

(單位十錢) ·二 三 |元|

萬石增加

馬匹敷内の

綿糸も手控商狀

工場新設で活況 昨年度より二倍の

月日

林面積百四十三萬餘

▽日満間有線電話二ケ年計畫で 学天城内商工銀行は審正接近 学天城内商工銀行は審正接近 は、可能の低資な仰ぎ資金費出に積 高元の低資な仰ぎ資金費出に積 高元の低資な仰ぎ資金費出に積 を満洲圏の火保會社設立に對し 地業者は現状維持な希望す

一月廿七日

(四)





滿洲國財政部の方針

地筋の一臂實りに南支筋の質ら利地筋の一臂實りに南支筋の質ら利

豆

金融統制

十銭見當の鼎騰振りを売してゐる二日の暗無配は現物五圓十七銭さ

報週產特

先高を見越し

騰勢を辿る

奉天の酒造界

第増振りであった ・ は三千四百十株、代金三萬絵園の ・ 十三百五十株、代金三萬絵園の ・ 第増振りであった 二十八日 國土公子

受驗生必携



Ξ 79 五 六 棋大 院連

先·西軍三段奧平 文吾(1)

三段潤島

(東京) 哥澤(一) 池邊) (東京) 哥澤(一) 池邊

(東京)講演「最近の質

の内に天地雲泥月籠の り数はる者は正に瞬間

...若し失れ事

差なり

務家、勉强家にして繁 劇疲勞の爲め梅雨の如 き頭腦重く又腦の破れ る如き裂けるが如き場 合に早速『チエヤー」を 試からるれば其の症状 忽ち拭ひ去られ元氣回

八・三〇(東京)時報、ニユース ・二〇(大阪)新京百キロで同 に一芝増上寺より中継 涌日敗退聯珠で調 田口光親雄石

も悪夢より醒めたる如

快感を覺へらるべし

復頭腦明快にして記憶 力を増進し心氣一轉恰

(東京) 基礎英語講座

童話劇「その夜 意話劇「その夜 空氣の良否」

で (柳字燕路) 国 (柱嶋次郎) 国 (村字燕路)

の修養「建國

チェヤーは一切の頭痛

に向ひ其の種類の如何 を問はず只一回の頓服 にて忽ち拭ふが如く全 治せしむべき一大奇葉 たして特長は其の頭痛 の輕重に正比して著効 あるにより其の苦痛よ

0

X

用品納儀式

藤井卯商店

〇〇人(集語) 一子供の時間、 一子供の時間、 一子供の時間、

棋高段手合

野球漫語

田舎者の帝都遠征

濟市況

清市沢

満洲土

を表演市況 経済市況 経済市況 経済市況 経済市況 OKOY)

各地有名燕店ニアリ 社会資金 堂陽楠内松 鋪本 **茶紅ソトプリ:** 御履物は

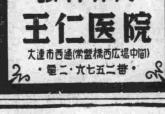
皆樣

0

医季博士·大槻瀟次郎 大連市結練字二四(大連運動場前) 電 三•三三五三番

王仁医院

大連市西通(常豐橋西広場中間)
。 ・ 墨二・大七五二世・。 院



博多屋衣服店 磐城野八九(西通筋)

札と!新しくて柄のよい値の安い事はキ冬の衣裳と貴金屬なら安心して買へる正 トち氣に召すと信じて居ります

専川見門科 井醫院

安く高店神殿佛壇洋祭見一式 明進物品屋 実用品豊富 大連市浪速町通り磐城町見附 を に 遠東百貨店支那みやけ部 技構設 輸造計算 近 近 横井建築事務所 大連紀伊甼二七 大連市紀伊町八五(経楽協會三階) 一工學士 [4] 井 謙 介工學士 [4] 井 謙 介

貨生堂



質よく 句よく

泡立ちよし

て爽やかに使へますなく 最後まで極めなく 最後まで極め

壓 堂生資 京東

一品御料理にリ 世添へ致します ノトン御紅茶を 店食堂部では 店理代總

お

ロ本一ノ

1 鑛 業 所

鑿井、試錐工事應需地下水の調査、鑑定

大口特別勉强貸出 博多屋本店 1111

黄出及 福確實

鹸

酸でございます。 酸でございます。 黄女様

すうな下臓の女が、と

らない方は一人も有

いかでは、 日本の女性の は、貴女のお物語。

といたしました。といたしました。

お古イエく黄文、私の娘の頃 オカメなのでどうもしたが、根が

さんがよく

大量子 どうも恐入ります。然したが「際人お吉」をお書きになり、一大量子 どうも恐入ります。然したが「際人お吉」をお書きになって以来、解に映画に活躍したって以来、解に映画に活躍したって、今では日本中でお言さん

日

お吉 でなどばいは邪魔致しまして非難がありません。私は唐人とお我から唐人お言などとたことが我から唐人お言などとたことが我から唐人お言などとたことが我から唐人お言などともま言と云はれる度に腕が悪くなる様でござんしたが、不思議なもので此節は同じ異名が何だかもので此節は同じ異名が何だかもので此節は同じ異名が何だかもので此節は同じ異名が何だかもので此節は同じ異名が何だかもので此節は見れる程になる程になる。

した。映画の方では鑑か稿材書で、歌楽就で、歌楽がでしたし……まだまが難りなどにも深山あつた機でだ難りなどにも深山あつた機でだったが、大き調や映画のふ気ですけど、大き調をいると思いると、大きがある。

とざいますね、私共の時代にはとざいませんので……。

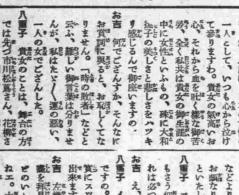
て、他性くづれの心脈なんか少な、生々としたお 他性が 出 來 軍にスマートな、アラ御免滅ば

呼脚神 吸氣●衰 中中 般風弱痛





たびえんしと美しくて―― 様ですかの成程、あの映



入電子 マア感しい、お世鮮にで もさう傾信られると心強い、そ れは必つとサーワのお顔だわ。 ラーオーイエ、サーワと云ふとはでですの。此自粉はホンの少量でですの。此自粉はホンの少量でですの。此自粉はホンの少量で

さんが聞いたらば、さぞお客びなりましてすねエロハルリス 日本も文明開化に



科 内 屬 科兒 小 一九二四二定

電野のX 五五四〇 大連市伊勢前四〇 大連市伊勢前四〇

壁天井紙

第一片 屬品 等 別 屬品 接子 食料品用 セロフアン 大連西公園町一六七 透

ては、地肌の綺麗なのを自慢にから、まあセッセと生地を磨いから、まあセッセと生地を磨い

お言なんぞと呼ばれた、感の中がます…。しかし私も、戦の中がはます…。しかし私も、戦内でといますがありでど

檀上商店

鹿兒島鍼灸療院 關胃婦 節 人 炎膓病病 電2.8049

谷店

重

お

古

2



各眼科医院(#室)



皮膚病病

医李博士 || 連鎖街 (電氣遊園前) 間場 勝治 電3・140間



汊尿器科 皮属梅毒 レントゲン科 專 入院室完備 電ニ・セ 医学博士 上六 尾形一郎

大連若狹町三(西海 唐澤醫

泌尿器科 X整 光線 科科

専内 門科 櫻井內 科 OF

^医营工 监 合 創 榮 電二·六五六五 掛 緊 肺 炭 **血壓及婦人**皮

小性良病

瘾 (文魔·德) (文魔·德) 海嗎呀 路啡片 州醫

治原 88 院

き湧が力精るなんかさ る造を力體き しま

び揃品絶の山澤盛は品景

近藤利兵衞商 店

宜 傳

無料彫刻 手 (司手五枚) 全部へ 進呈 引晶 換御 附印

座蒲團地調動業債

各等共お好みのもの一品進品



衣類と現金六百五十餘圓を

思辣な夫婦捕はる

際に借金取りが押かけ船に乗ることを訪れる正確さんが出餐間

『族順』 自然的人類を呼んて来た 「家四回大館に対いて獲得した滿 一部のので数目はこれが返還式を行 本客、又本大會に際し市中各方配 から製品の容脈があり本批支刷よ から製品の容脈があり本批支刷よ

以上は満級々道部旅客

がおいて、一ガロンの値と三十 がおはガソリン一二八、〇〇五 の が続はガソリン一二八、〇〇五 で がはガソリン一二八、〇〇五 全がると表別では

旅順かるた會





詳

是非御來店の程

マッチー包八銭(九 经 (三) (经) (是)

建築敷低下す

危険!とみてお茶の中に入

人連に送り返す

を賣歩

アッ危い!

傷の時

我一の時

安樂

奥地建築激増の結果



オソは

野光院(資液のルンペンの仕数で既 を同道し近所へ電話を借りに行っ たこころ、感付かれださ知つた常 たこころ、感付かれださ知つた常 たこころ、感付かれださ知つた常 たこころ、感付かれださ知つた常 たこころ、感付かれださ知つた常 により大連繋では社会館か が、 では途中から遊げ出し裂を滑した。

四百三倍に當り、滿蹶自慢 め使用するガソリンは五百 寝けるさしても、二千百九

し自宅から現在の大連職まで徒歩で行くものさすれば大機獣一五二七、八三六、二六六軒さい 大日の三百四十二人日の二百四十二人日の二百四十二

深線時雨 子部エの水**演主** 海出別特**演主** 御映大策國 フ 版 聲 強 全 フ

雲井酒 日

剛費以外費用は要りません。 賭り神戸大連間乘船券差上ます。夜行列車に乗りません申込ご同時金二十圓拂込の事。 内地にて自"由解散出來ます。 船にはフトンを敷きますか所。 (伊勢大神宮・名古屋・淺間溫泉・蕎光寺・身延山・日光・東京・京都) 一門司上陸・別府溫泉・道後溫泉・琴平神社・高松・屋島山・大阪・奈良・二見

専売特許

直

電五九二二二四六

昇給同様に微笑む滿洲國官吏

▲演物 白梅干白ター八銭 (二六一美) 照神演百ター五銭 (一五〇銭) 慶典一二五銭 (一五〇大銭) シトロン二〇銭(二三銭) リプトン紅茶一罐二九八銭 (三 本質) がいます。

置する筈で、三

箇を懐中に

大連

三〇総)正春猴八十夕七〇銭(七五銭)川柳八十夕二七銭(三〇 銭)ホージ茶六十夕三五銭(四五銭) 本栗子類 森永キヤラメル一箇九銭(十銭)ゲリコ一箇九銭(十銭)がリコ一箇九銭(十銭)がリコー

吉林、奉天にも設置

に願して三日午前十時頃と歌とは 事シエン・ショフ氏は縁谷建領事 に配合を求めたが不在の為め動態 に配合を求めたが不在の為め動態 は奥地へ輸送され材料の不足の監 るかな物語つて居る 諒解を求む をいまい、 一方に於て如何に

もので今や全市を挙げてその歌問とので今や全市をの歌遊さ感謝は非常なイラル市民の歌遊さ感謝は非常なイラル特種三日襲』ポイル游

報言と二等二百年前に明込み四は既に申込み四は既に申込み四は既に申込み四は既に申込み四

心用御樣奧

本人が訪れを報されたがは、留守お笠の主人から体験されたがまれてすがおでの主人から体験されたがさい 内近江町八〇番地浦二日午後一時ごろ市 十五、六歳の眼鏡を

しき故郷歸りが出來ます。もなく安心して大家族的に謂ゆる高等旅行で各地巡拜後なつか御老人や御婦人は勿論旅なれぬ方も弊會御案內により何等不安

ル除祈念祭 七時半より巴

二三月九日

(うすりい丸)

電話(2)七九七四・接替八連一七五八年催 学 敬 會

九第回十

拜

團員纂



當夜は 年男の 福撒さを致します

ロケの節

分

舞踏會

の満洲 **爬察團が殺到** 目立つ北鐵沿線の旅

手圓な受取っ

く町下極秘神に内値を進めてゐる氏の身邊な徹底的に洗い立てるべ

學銓衡が二

取せんさしたものて、 身柄な留置し右告愛事性な機会に かくる情報も得てゐるので、一麽 かくる情報も得てゐるので、一麽 かくる情報も得てゐるので、一麽 かとない。 を選ぶられた。 の身邊に終まり種々疑惑を はないまする。

取せんさしたもので、不審を抱き

・ 本年は北海線道質戦により従来最上本年は北海線道質戦により従来最上本年は北海線道質戦により従来最上本年は北海線道質戦により従来最上 つた個人感慨視察者總計は五千三つた個人感慨視察者總計は五千三

聯合軍を慰問

後一時會見を終つた

生まれた満洲國警官百三十名は三 単された満洲國警官百三十名は三 単された満洲國警官百三十名は三

同僚を装つて

詐欺を企む

満電社員の留守宅で

【下閖三日發衂通】内地各地で墓

は、 は、 は、 なそのま、隆々たる肪骨に包え ながそのま、隆々たる肪骨に包え がで並んだ四十七名、大阪堂 で製作で並んだ四十七名、大阪堂 朝鮮生れの門司融業生が異なな機 北は青森、南は熊本までの全地が二日から三日間場行され 日活映

二月四日

康德學院入試

高造漏なきな卵してある。 大所では鑑賞省総郷観光原、OS 大所では鑑賞省総郷観光原、OS 大所では鑑賞省総郷観光原、OS 大所では鑑賞省総郷観光原、OS 大なども連絡などつてこれに備る

熱情の若人

登夜三回午前十一時

節で日 分がの 少

女ジ 一演奏 第七 天國 2-31

連れ(船、汽車、酒の)

旅は強った、

H

又

發さる

大日本ビ

をペテンにかけ

千圓を詐取す

・ 十兵衛はそれへ着座して大小な ・ で変変を強へて緩に出た標準中の記述 ・ は自溯を見下し、

結核應蓋法

数县 板上忠兵衛

生殖器障碍 病

开上餐院

皮膚病糖毒

兩洲日報社廣告部

電二二四四九一番

文獻送品

、象が着くさ莫迦~~しく

使を以て報告いたした。帯刀の許のできるを表示した。

「正雪健康の内に佐原十兵衛で申

がて、佐原十兵衛は書院の出洲に で、佐原十兵衛は書院の出洲に で、大兵衛は附添いの者に難ひ、 ではないで、おれは数人で はないで、この心得か以て徐墨致、

と て 野感状臓器に 報告する。 伊豆塚 を て 野感状臓器で なさせた。 門番は アーンで は へて 「恐れ入りました」と 門内に入れ

、非開きの爲切腹仕り切り居つたナー

所へ來るか、無禮いたする智さん **「際れ致す者ならばわざく」。** 豆般に用事あって参った者だ。

本美の頁十七書整理院 呈進代無 生更の康健 る限に者込申入記名略師のこし担

和歌山の一るいれき専門祭」療法を信用された内服良薬

キッマ顔が棘 を言いたれる

マットリ血が響み居る。此の時間と実して腹を切つてるた。自然に といいのというりこが服を脱ぐい

けた。兵庫は「暫くお待ちあそれに居る公事場係の役人に非

衛の周圍を取着いたの 七八人バラー~三門外へ出て十兵門番はこれな聞いてピックリして 上は死するは離ての歌悟、御伝かり申したがこの事歌歌いたした以 野兵庫は低れて居た臓を擦げ なしたが、左標な者は無いさ地橋 さしたが、左標な者は無いさ地橋 は武士の意象地な乗り通した。

クラフカティー

かくせの笑顔

ケロリ忘れて

計一分

(V)

倍道軒圓玉

子供は

室料

かくせの泣顔 寒氣と病苦に

装

新

由

「何れからお越しなされたか」

「佐原十兵離さ戦も、正警一味の「佐原十兵離さ戦も、正警一味の

料無料、代金引換は一本料無料、代金引換は一本

投替大阪四六八二四番・電話五三八番・風話 販賣部

通

金粒は正直

責任製劑飛び抜けた高級淋薬

英數國漢地歷讚譽

りん病せうかちに を

は方御の上買御 すまりぎかに元造製

柳 簟 笥 製 造 販 賣 歴數用材、化粧材一式 床柱欄間、各ペニヤ板 木杉天井板、唐木銘木

和洋食料品商 **举行**

提田小兒科醫院 発出 牙

店支連大利辻

泡沫立ち細かく肌膚を荒さぬ

をのまれは・の間は 依人に進むない。





素晴しい用ひ心地

優雅な芳香

緩和な作用

連鎖街の問屋大島屋へ 白米變動相場は 品質升目確實 **今豊富に取揃へました** 装 身 具 は 配達迅速 電三二二〇〇番 藥藥藥 類 新州南 房店局 所進の概 呈美書

浪速町 🔷 湊病院長湊謙冶先生創製 軍話二五四〇九番

湊式吸

自宅 鰹便 簡單療法 明証計を賜つて居ります。 明証計を賜つて居ります。 多別にとて其の奏効の哲 り証計を賜つて居ります。 一名狭町角)

者便、下毒、夜泣 キゼツ、ヒキフケ

一方の一方の一方の一方で

振替大通四八

定價(器 具 全賣圓五拾錢)一揃金四圓五拾錢, 報
を
見
た
る
旨
脚
能
入
御
申
込
次
第
進
呈
「
詳
網
説
明
書
一
御
希
望
の
方
は
満
い
日

五二五二 用 十十 包 間 照 總 總 一十三一三 十

用ひ心地は無比で而も

さず肌膚を滑かに整へ

決して後に石鹼分を殘

中途に溶崩れぬ徳用品

連市
プ河口
黄金町(元梅森医院路)
電回・Oニ
九
九
毎

の事める際な明珠との二面響 ミッワ替及

ミック 京京・両國の 商店

御婦人の肌膚と髪洗に

爽かな觸感

際店ニアリ

さ追究して止まさるため縁場終報 てあるが此矛盾を如何にするや であるが此矛盾を如何にするや

本一味するここ、なり関東軍の威信 とは、 を以上それは髪明響の虚妄を意 な以上それは髪明響の虚妄を意

津雲氏八ツ當り

腰の勇士

示して覧ひた

◆…砂田季酸長の取次半 は地ちあがつた、砂田 は地ちあがつた、砂田

川戦特高課の徴暴振りを一席披

さいつてもこ

衆議院豫算總會三日續會

首相と陸相に詰寄る

東族院 は日曜につき休み 衆議院 は日曜につき休み 中間 は本倉譜を休み午前

三日の爾院

が自動車三塞な連れて二日午後四の三經路に於いて突然が聴った途中震速画で定面からの三經路に於いて突然が聴った。

兩憲兵隊

進退何以提出

構改革に絡む官紀紊亂で

一封並に幣根を賜つた

安則長を通じて政府

て影響し

人軟弱な中間的の即答を求めな

おいて述べた通りであってので はいて述べた通りであって政府 すっては院議を重んじ現に實情で すっては院議を重んじ現に實情で さっては院議を重んじ現に實情で さっても、とは政友會と の調査中である の調査中である

中島侍從武官の

公式通路を横斷

ソ聯シ領事奉天で問題惹却

津雲氏の追究から

日

ツに就いて有吉公使は認る | は相當重大の決意をなすに |上海特電二日襲』蔣介/石氏の撃 | 蔣氏の今回の撃助は間氏を

有吉公使語る

友會の不統制と

氣の表明に終る

一日豫算總會質問戰の收穫

尚田首相意外に强硬

諒解出來やう

無になつても順内全般が直に之 出來やう、但も蔣氏一人が其の 出來やう、但も蔣氏一人が其の

出来るのであつて在支外交團は頗る之を重大視してゐる。 とは國民政府でしても一致せる意見で見ることが語じて對日親善轉向と排日運動抑制の方針を宣布せしめた、之は國民政府でしても一致せる意見で見ることが乃容を傳へ今後の方針につき協議の末此に其の意識が國内に聲明すること、なり一日政府の機關通信だる中央通償を上海特電二日發』 蔣代茲氏は有苦、鈴木熈氏での會見の結果、軍部及び黨部の將領を招集して對日交渉の上海特電二日發』 蔣代茲氏は有苦、鈴木熈氏での會見の結果、軍部及び黨部の將領を招集して對日交渉の

對日親善への轉向と

排日運動抑制を宣布

蔣介石氏の重大聲明

| コニューョークー日後|| 神波にいよく | 四日下され、東波にいよく | 四日下され、東波の加

(刊日)

機断支燃酸を明らにつき燃除の所能

二二三 元 三 元 三 元 三 元 三 元 三 元 三 元 三 元

金約欵判決控へ

に、さうたうい情し演で、こけ歌った地でたてるのか聞いてゐるうちな地でれてるのか聞いてゐるうち

米財界頗る緊張

四日

全國の株式取引所臨休か

れた療をわらしてしまった。

ないさや、浮類

て交渉結果を衰夷した、右の内日

〇、二二十一〇の有線電話擴張吹生二月十日)の有線電話擴張吹生二月十日)の有線電話擴張吹

の顕微さか、顕心さかいふやうなるのでございます。あの人は、女

商品見本市

時もたい新しい刺戟な、探して

四月奉天で開催

ませんけれざ、どうしても意用がいてゐるだけです。だから、わた

「華天電話」奉天各帝歌詩在景盛 電主艦の見本展示會は來る四月末 では、「大学」である。 「「東天電話」を「大学」である四月末 では、「大学」である。

なければなりませんので、何ひまあつて、あの人の居所を突きこめ

うな、あきらめない

おきらめを持つてゐたには

もた。彼女は、なるほご教女の性 中夜子は、明らかに自ら闘つて

は判りかれる(三)は必要であてるが困難である(二)に就て角海相 (一)いろ(考慮し

承議院本會議三日

加へてゐる 加へてゐる

に就いては松村君の意見満洲化學工業會社の肥

久山 知之氏(政友) 現内閣は必要以上に非常時を通詢し製 に必要以上に非常時を通詢し誤れる鄰國一致な要望してゐる、 官紀辯正を期し得ないのは現内 関が民意を無視し裏に閣僚にそ の人を得ない貼に原因する、大 さ答へ北洋漁業には國家能促進の 厳省事件で辞表を提出した高橋 い要を認める、
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で
大 で 問題を審議した結

對日借欸

成案を得たので行政院の歌謡を経の保方面と交渉中であつたが大性のな協情教験理につき各観の

交通部よ

安東省公署 國旗揭揚式

四月二十七、八、九日四月二十七、八、九日 第一會場率天公會堂、

人(總局にて來場者に人(總局にて來場者に

を手附金さして申受く 取引條件 現金引換を原則で

大日本國防婦人會大連支部副會長 小川市長夫人外三氏は二日市内各 方面な膨胀したが同日午前本社へ も来談があつた 國婦支部代表挨拶 切三月末日

第七回ソウエ

大會に提出

恵法改正案

憲法改正案

するに決した、欧正案の骨子は左 一ト大会に難し懲法欧正案を提出

蔣介石氏の獣日親養

1 大二月雄基港 (本) 第三十二月雄基港 (本) 前年同月比總額 七十四萬圓數增 七十四萬圓數增 七十四萬圓數增 七十四萬圓數增 七十四萬圓數增 七十四萬圓數增 七十四萬圓數增 七十四萬圓數增 は出来ない▲若しそれが今後事實 でが近次の際紙を破つた鉱に於い で解氏は東洋史上に特細されてい それが又遊鹿らねさは誰も保険 変形球権さしては通常茶飯事 感さいふ、単縦へもざつて來るの おの人から驚な吸ばれる娘だちこ

ふのは「不合 れた」の映植▲ だつたが、今度に隠つて、いつなどさ、味いて心を慰めてぬた



なってくさり「着味を助がされた「なってくさり「着味を助がれ、そればかりでなく手で着を動がれ、そればかりでなく手でされた。そればかりでなく手であげきなられる、足な……」

或るホテルに離れておしまひになが、炯田さんは、うちの原織を識 、畑田さんは、うちの原稿を識いれば、知らなかたのです

を が要者の特別な、思ひ捨てられる のあさで、やつさ射止めたやうな がれざも、さつきの場が である、フランス であた。干夜子が、さつきの場が、まったが、あの二十版の、素が、さつきの場が、 行つた。そして、今までは、 彼女は、義女が、多様であれば

を見るさ、相手がごんな際高な を要には相当ないさ考へる時、何 を要には相当ないさ考へる時、何 を要には相当ないさ考へる時、何 脱み離い女性であらうさも、不幸 瀬を見るさ、相手がごんな嗽惑な 中田裏務は、彼女の止度のない さうたう、その不

けは知つてゐます」

家

花へ飛び歩く監察のやうなものだれ、だから 過ぎなかつ

郎次傳內 演



かつたも、鎌倉の自宅に、どつさかったも、鉄文のやうな、何時もこまかし、鉄文のやうな、何時もこまかし、鉄文のやうな、何時もこまかし、鉄文のやうな、何時もこまかし、鉄文のやうな、何時もこまかしく頭膝を使つて、生活せれば、 おから知れない。でなければ、岸 寄せられてしまうから知れない。 あの人の、わたした見る目は、何 な能性に過ぎのやうに思はれたか さうした娘は、解縁な自分の小さ だ、夫に近づくのは恐れなかつた とても、勝れない自分の健康にしても、勝れない自分の健康に ひごく重いものではな



りおれ、生産感の平等で兵力量の均等では同等でなければな

て午後六時二十五分散會

春 上於蒐吉

でですは、この一年この方、ご 彼女の腕を暗くしてゐたのだ は、まるて連つた縦綿な不安。 公ヨカリ

金

井上醫院 生殖器障碍 皮膚病機能

在婦人科· 人院隨意 任志医院 電型 二·六五〇二米田 岩代町/停留所中岡 大連信濃町九〇

花ョナル

127.500.000-東京·大阪·神戸·大連·奉天·哈爾竇



たのださ涙の燃へに、同情したになって満洲を彷徨ふ身さなっ

B

外西川の神建勝屯二届九八番地外西川の神建勝屯二届九八番地

買つてやり車中でも介抱しなが行きたいこいふのな聞き、切符を

冉び救ひの手

今 年から大いに市のスピ

滿洲

酒の醸造

著しく増加の見込み

電小ルビン二日登園通 一日午前 では、北壁東部線高線子職所近に では、北壁東部線高線子職所近に では、北壁東部線高線子職所近に では、北壁東部線高線子職所近に では、北壁東部線高線子職所近に では、北壁東部線高線子職所近に では、北壁東部線高線子職所近に では、北壁東部線高線子職所近に では、北壁東部線高線子職所近に では、北壁東部線高線子職所近に

高は著るもく増加する見込みであ

學は世界地闘な収縮し、

アな残配に振ふ満 や軽減配に大連市 で残配に大連市

町さ端人系統線に含て、外外総を強調・小園子一路亞西町一央線沙河口、大廣場間を単点迄を提供、新路線さしての北部線は延長、新路線さしての北部線は延長、新路線さしての北部線は

高嶺子に匪賊

3・4の兩夜

大検グンスホ

厄除け稲袋進呈・

花街は時なら

勞働保護會永井氏の情に泣く

因果青年の物語

たが、理管の遊は繰りに驚く、窓に市内松林町四大勢輸保護でいの志に抱いて事變直後頼るべき人もない満洲に渡つて來

水井草治氏の世話になり、三ケ月

餘の厚意を踏みつけて三

喜びの買物へ(きのふ小崗子所見)

B 四

奥起に 紫める一方、来 滿無線電話の開始以來はや五ケ月

大方法を識するため、座談會な開催。 大方法を識するため、座談會な開催。日本人の進出に伴い奥、 大方法を識するため、座談會な開催。日本人の進出に伴い奥、 大学を記さいなった、監局に於ては 大学を記さいなった、監局に於ては 大学を記さいなった、監局に於ては 大学を記さいる意象込であるが、近にその活戦は解析され でも、これら常調の横 にそったの語戦は解析され 日流ボイス・ポエージの最捷路日 日滿無電好成績 一日平均五十四通話

十四通話に上つてゐるが開始以來 園、金票一園を取られて金州へ際語十二月中さな比較すれば僧加の てやるからさ大連まで連れて來ら してっているが、の間利用者逐月者 野立交(ことは身元も知らぬ質子協) 新した。 一、世後と、一、人姓しに特彰二十

「他」と云ふ一滿人に就腰な世話と
「他」と云ふ一滿人に就腰な世話と
「他」と云ふ一滿人に就腰な世話と
「他」と云ふ一滿人に就腰な世話と
「他」と云ふ一滿人に就腰な世話と
「我立文(しば身元も地らり質子揚。実にやつて來、新京ゴムを表して本と
「本世を出ているから大連まで連れて來を
「我自己」と
「我自己」と
「我自己」と
「我自己」と
「我自己」
「他」と
「我自己」
「他」と
「我自己」
「他」と
「我自己」
「他」と
「我自己」
「他」
「我自己」
「他」
「我自己」

柔道段外團體

優勝旗爭覇戰

十七日奉天で開催

特職二日製

■ 「ロンドン一日餐園通」一九三五 の結果左の如く決定 の結果左の如く決定

江さん(四七) 江さん(四七) 株式に記しかれていた。丸ピル六 中の前夫人教工さんの更生の姿だ、 中の前夫人教工さんの更生の姿だ、 地卓戦急齢離から出るラギウムを いろんな製品にして質出すのが目

ら近に離れ 一日午後大時頃常島から來達した は大連警内大勝島後開屯附近の金 大連踏み徒歩で北行中背後から東

宵の剽盗

編師實施の見

問養給に付申込の時希望の有無な尚滿皺計員外出場者には無意寒車

お花見はバ

シツクな新臺車を入れて四十臺増車

部當局で打合せの結果

明朗ダンス党道場★

恵秀大樹 お化けオン

11

福は内 鬼は外へとハイジャンプ!

·乞御來踏·

Ľ

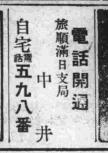
ップを實現

電二一大五十八番

かゆちにオセロジの薬

日本屋洋服店割三十周年 大賣出を日々責上金 大賣出を日々責上金 ・大賣出を日々責上金







(北原世秋氏 日本は和

廢馬拂下げ

日本内地側におい

(=)

せ

固める銃後の護り

全満に呼び掛く

化の一大運動を起すこことなり、

配を人

日本人の進出に伴い奥地にも概々 ・ これら常識の機大選化で共

社長邸は地方法院

門前へ乗りつけて

まんまと保證金を詐欺

生徒募集

記念日に合唱

やうさいふのである

詳細は入學家

| 東島一千八百銭を新京において際

女百萬兩

社長から社員迄女・女・女

元櫻内夫人も重役

御不淨覗く に適當に各様に配車され混雑 九年度分八書、十年度

出齒龜出現

大連市三河町二番地

二日午後二時ごろ市内東公園町滿窓社覧低樂部一際の便所内から者の女の悲鳴が離えるので、附近に居合せた人々が騒つけて見るさ、居合せた人々が騒つけて見るさ、同低樂部登堂の一女総が用便中上から一節處が覗き込んでニターへから一節處が覗き込んでニターへ

佐

る右腕漢を直に引捕へて大連署へものご地明、まだウローへして居 拶申上候暫く歸國中本日歸院診療に從事致候間御挨

は者望希職就翻崙 廣島縣 糸崎 鐵道 壁 校 高等科(機關科(三)ケ年修了) (市等・単議外副人) 五〇名 高等科(機關科(三)ケ年修了) (市等・単議外副人) 五〇名 高等科(機關科(三)ケ年修了) (市等・単議外副人) 五〇名 高等科(機關科(三)ケ年修了) (市等・単議の第十) 五〇名

佐藤內科醫院 電二人二五番

満病消渇ッ宇留神湯 日本橋葉局

電2・1819番

類似品多い中で断然像力を示す唯一の專賣特許品 一浴で一日中ホコー、暖まる

安富敏明

(やけど、ともやけの筆布殊に妙なり) 皮膚病、胃腸病、花柳病、

晚 ●本日一時開坡 パンド・ダンサー・総出動! 、來なくちや嫌よ 即分歡迎ダンス會!

思ふやうにならず、その中病氣 で一動さすべくやつて來たが、 でのかさすべくやつて來たが、 元鉛の機關 である事が知った、そこで襲田書 世

また

「チチハル二日養國通」チチハル 北海網院和睦都島兄島市央服町七 北海網院和睦都島兄島市央服町七 東京であり、日午後十時頃同

看護婦の失戀自殺

生靈宙に迷はさる

安東附屬地の死體

に転載するこさくなり不日赴低す流転真二氏は今回四平街貨物助役

演崎投手轉動

りよ弟子者加在くべるな

蘇里 包

二錢切手封入間合せらるべし 一段 勝 區 二月十二日午前九時より 宋 屯 小 學 校 三月十七日午前九時より ま 中 小 學 校 三月十七日午前九時より

億川 夢聲の 漫談

旅

推薦

一切の塵縁を断たれてしまつ

が、馴れない話ながら、根談あいが、馴れない話ながら、根談の

おささは始め酸的半分に能古かかった、喜八に貝をつかった、喜八に便看が父親でつかった。喜八に貝をかんに貝をかった。

はせず、髪を下ろして、院の裏に世の成りゆきを見てゐたが、つら世の成りゆきを見てゐたが、つら世の成りゆきを見てゐたが、つらに驚れ、第三郎も供をして、難く

かにも女があつて、かくばかり巻に伸なのか、正直に隣かしてもと、この際、ごれ程、変なこかいふ風期の一方のはよろしく

主婦おつれがぬた、雨で御郷

べましたので初

舊正月隨

0

の町には今年二十歳になる

中村喜八一座が四年ぶりで或る

日

が、小津安二郎の變名、さもかくジエームス・機原作さなつてゐる

たされてゐるが、彼の作品さしてれるが、彼の作品さして

元祖チ

t

>

食

堂

和洋料理 ポン 重い頭を軽くする

てれた、男の風助は、ほかが終らいどらしいもの

すまりぎかに元造製

製造販賣化粧材一式

頂くこどになりました。

期し、材料は内地米の一粒撰りを用で今年こそは工場の増築設備の完全

こ、に自信ある千福を提供させて

從來滿洲では

なく、変が見えないで思べば、鳥なく、変が見えないで思べば、鳥

職も、わるし、この警方にといるかがが、人に知られて妹なのでござい、なが質女だい。人に知られているがが、人に知られているができない。 花治

えなして暇びつざけた。

(118)

ある始末なのでほさく 特子師の園助の家に入りびたつて

拶申上候

く歸國中本日歸院診療に從事致候間御挨 大連市三河町二番地

B 事権なし

显腐值上廣告

く、油揚類各三割方値上仕候條御諒承願候原料暴騰に付二月二日より豆腐、こんにや 西部大連豆腐雞販賣業組 合

新春の第一信に

前十一時半迄の大河内傳次郎主演・大河内傳次郎主演・大河内傳次郎主演・ 解に放て

舘

藤久三郎 #一日より二月五日まで六日間限り (毎日書夜三回連照乗行入れか〜なじ) 以入 第一回 第二回 第三回 階階 名 上下 金 万 木 将 軍 2.4 で 7.34 式る夜の出来注 11.4 で 1.14 下 5.5 に 国際

チャツブリンの裏街の英雄オールトーキー 夢みる頃 世帯組を並用を強いる。

安い酒を……これが私共のにットーで

つて必ず一掃したい、

品がよくて値の

ございますが、これは、わが千福によ

ピいふ無茶な不文律があつたやうで

内地酒はよいが値が高

地酒は安いが飲めぬ

ございます。

是非一度御試食願います

生一本

昨年の千 ひ、 を期し、 おかけいたしました。 や品切れの……各位へどんだ御迷惑を

いざこれからざいふ時期に早福はお蔭さまで豫想外の人氣

よい酒のお知らせ

その色、その香り、その味、さてはほ是非廣く皆さま一掬の御試飲を賜り 得心を頂きたう存じます。 -るほごと御

では愈々本日只今から **發賣をさせて頂きます** どうぞよろしく。 内地酒を凌ぐ満洲千福の一

絶對防腐劑を含まず

滿洲千福釀造株式會社 若 松町

(三)

夢聲を讃める

者できへい

あーので、

てある。徳川君の漫談

た持つた話!

の言葉

彼の書く物がまづい

徳川夢撃は

所説に必ずしら滿洲の脚門たる 所説に必ずしら滿洲の脚門たる の形式でするさころあった陸転編の一職な のでは、月三十日及二月一日の職 では、月三十日及二月一日の職 では、月三十日及二月一日の職 では、月三十日及二月一日の職 では、月三十日及二月一日の職 では、月三十日及二月一日の職 では、日本の、中華な

南将軍の獅子吼

大連イデオロギーの野立さいふ 大連イデオロギーの野立はこれを要するにつって。これを要するに一方に は関系の政治的要求を代表する

おする を持つた新機構の に数さして親神された人であり に数さして親神された人であり に数さして親神された人であり に数さして親神された人であり に数された人であり に数された人であり

てあるで、時でまでもなく説者

大政府は二日の三良老會議以本 ・職「夫々各方館の機能を襲撃し ・職「夫々各方館の機能を襲撃し ・職「夫々各方館の機能を襲撃し ・職「夫々各方館の機能を襲撃し ・職「夫々各方館の機能を襲撃し ・職「夫々各方館の機能を襲撃し ・職「夫々各方館の機能を襲撃し ・職「夫々各方館の機能を襲撃し ・職「大々各方館の機能を襲撃し ・職「大々各方館の機能を襲撃し ・でしたて町田、床大、 ・下内移、農林職省の職格工気き ・大政府の最後的態度視定に重要指針 ・大政府の最後的態度視定に重要指針 ・大政府の最後的態度視定に重要指針 ・大政府の五根協議を解し ・大政府の五根協議を解し ・大政府の工程を ・大政

けふ對抗策決定

黨内の大勢概ね非戰的

對

ソ借欵拒絕

對日挑戰

の憂慮から

爆弾動議清算の攻防陣

政府けふ臨時閣議で態度決定 政友の主張に懸隔

圓滿妥協に相當難色

のやうなものさ観られる ならずこの首相の答解を一貫する ならずこの首相の答解を一貫する

まから果して何れの安協家に依るか さも等しく解説回避の態度を執る

官紀紊亂

老性の上に令息是扁氏に死なれ更。八名は昨夜下鵬山鵬ホテルに一派でもないが岡田内閣を凝りて背資。誠なる戦迅神に各地観察中であつてもないが岡田内閣を凝りて背資。誠なる戦迅神に各地観察中であつ。 【門司特電三日盤】日本朝野の粽

の事實

整へてゐるが前日に行く津雲國和整へでゐるが前日に行うさまだ四人の質問者が 日程に依ろさまだ四人の質問者が 津雲氏の質問に首相 神霊氏頭に前根、陸根を突立に引 部に関すの事實を認めてぬないの事實を認めてぬない。 首相はこの事實を認めてぬない。 神霊氏 この事質を認めてぬない。 神霊氏 この事質を何さするか 出して帰者の

を繰り返す首根

り窓所窓方の動きは注目できる家施し底々壊電動をの際襲動とを大変を表が行されたが特に床大変を表が行されたが特に床大変を表が行きれたが特に床大変を表がある。

角會議始まる 中佐、岩幡製課と下抗合せなほし 中佐、岩幡製課と下抗合せなほし

苦力取締りに

けふから登院

一次いで午前十一時よりで するに南将軍の獅子吼 新設(二校)

0

C

な一つの道

既みたこと、この数

月初旬、軍多謀副長板塩少料なさであるを思ふっこの意識は一 信念さが旺途して居る職左であ

身分證 滿洲國の方針決定

方 投げやうか投げまいか、見飽きて悩みある闘リ でに極な書らした報いさはお韓の様 りに通用させてもいざ年職に不波 勝介石の親日軽吟歌明な鉄郎通 りさなつたらごうしてく 知らな

れる

リアが供ふ。 では、女会社の変はかんな四十 変、女同士の変はかんな四十 変、女同士の変はかんな四十 変にが、女会社の重徴はみんな四十 変になると版 一さ間ひつめたら、大陸の際に配タクと

> 總頁數 頁 數 八

全十五卷

百萬圓の經 公會堂を新築 を獲へさんさす

一年度豫算案査定と 飛躍的 製版に性 さなるべき明年 なる新規事業

がけその式なも

は大連市の都市計畫に開聯するも

以(滿洲國交通部營口 以(百城子建設事務所 以(百城子建設事務所 中将(関東軍参謀長) 原副官)同上 の副官)同上 令部付)同

大田別工廠 機能三四四五甲 大阪市東區南本町二丁目 大阪市東區南本町二丁目 大阪市東區南本町二丁目 大阪市東區南本町二丁目

うらる丸船客に門司特

央公園内ごすれば土地には不自由 を との、市移管問題を生じ満畿の方 盟三日繋』五日大連入港銀定うら盟が成の主なる慰客諸氏の主なる慰客諸氏を断入をしている。 着警務職長三谷清、施鍛技師黒田修三、安田保善社池田直花、 満洲國民政部大臣城式毅、奉天 満洲國民政部大臣城式毅、奉天

しこの借款成立せばソ聯は日本れない、米蘭政府は一年前日本れない、米蘭政府は一年前日本惑があるからださ評したこさを感があるからださ評したこさを想起してゐるがこのこさは今回の借款拒絕の主なる理由さなってゐるのみならずこれが政府の考慮にいれられてゐること疑ふ からそうであらうさ思ふからそうであらうさ思ふ この事實を如何に見るかる如き聲明書を發し」さあるが 奉天木曽町七 料栈草煙

あるもので四日は登院の見込みで、に施石に変れた見せ大事なさつて、に施石に変れた見せ大事なさつて、

臧民政相一行 歸國の途に就く

ででする。 ですらる丸に乗り でする丸に乗り が日数に乗り の官民多数の

江藤科長辭職

れなくなったので

人の寫眞を流付も契印をなすっ、「医典

明治聖代建設 父祖。時代明治の精神を今日。時務な

人登場

昌 任主纂編 以で慶應明治五十年間國人を東京帝大內明治新聞雜誌東京帝大內明治新聞雜誌東京帝大內明治新聞雜誌東京帝大內明治新聞雜誌 連進步の蹤を其日 共日 せる 活出活

編會纂編史年編治明嘴翼

○申込金 金 七 圖(長終令費)

「毎卷拂・金 七 圓 也

「毎巻拂・金 七 圓 也

「毎巻拂・金 七 圓 也 を受け、本年十月20両月一册刊 関入、製本駅中、本文パポイ 関入、製本駅中、本文パポイ 関入、製本駅中、本文パポイ 3 送料 第一回原 2 一時拂腳金九拾五圓也 (申込金を含む) 購讀規定 東京市赤坂區田町七/三

價金七國 送料 金三十錢 ⊗拾五卷編次⊗ 刀声買す 限りて

第一卷

主 一 を超越す。故に實物見本 を超越す。故に實物見本 を超越す。故に實物見本 を超越す。故に實物見本 を超越す。故に實物見本

な赤裸の 記||即り 時代的以其血肉で製

な、
「一般などでは、
「一般などは、
「一般などは、
「一般など、
「一般などでは、
「一般などでは、
「一般などでは、
「一般などでは、
「一般などでは、
「一

軍機会議はまだ様

いっとす、既に其職板が現在するものでの効果は来年階リ級でするものでの効果は来年階リ級でするもので

に野する大館海根の答照は左の如くてある(連記録より) 一月廿八日貴族院本會議に於る津村軍舎氏(研究)の質問

のない所で我が関係に最も適勝する所のその自主的軍権に最も適勝す

自主的軍備を整頓

議會における大角海相の答辯

軍縮の成否と國防

しては國民一般男な啜つても共野に制中しなければならない場合が出来るかと思います、併し我々が出来るかと思います、併し我々が出来るかと思います、併し我々が出来るかと思います、併し我々はさう云ふ傾向に襲いてはならないので、非常に著いなして居るのに続いになられるのも一に是より

艦、摩盗艦、潜水艦等の所謂代換 以降は主力艦代換寒道其の他巡洋 以降は主力艦代換寒道其の他巡洋

是工業學校の新設が成案とない費であるが臨時部では問題

介、國同の山道縣一氏なご響を並 ので、定員四名中球友會の翌月主

の打合せも終ったのでいよく二大調印を行ふこさに満洲國軍原常

鄭總理の酒禮讃

長岡關東局總長を招待

和やかな晩餐會

北戦海港滿洲國際聯盟艦問題は一時年来日本政府野滿洲國歌師の間。 本政府も滿洲國歌師の再港設置に 野しこれな するさころあつた、

むなさ言はれたのではないさ思 ふ、古來英雄豪傑は酒を好むも のである、長岡さんもこの際大 いに飲んで敷きたい と恍鴻縹瀌の静を遠ぶれば長岡郷

外國の関旗外國の親日及び外國 外國の関旗外國の親日及び外國 東京官に對する禮砲答砲

所では昨夏の強作による翻敗教際 が電上げ配総を行つたがこれに 数を製薬機関さしては民政部大臣 数を負長とする海散地方教演委員 を委員長とする海散地方教演委員

下に救済各駅に

次期民政黨總裁

地震を受験を組織して行ふことに なつた、清散地方教派を見会に質 して行び駅を見会に駅長なを則見 して行び駅を見会に駅長なを則見 して行び駅を見会に駅長なを則見 して行び駅を見会に駅長なを則見 して行び駅を見会に駅長なを則見 して行び駅を見会に駅長なを則見 して行び駅を見るに、一般である。

川崎氏總選舉に出馬

郷里廣島縣第二區から

臨時部)が前年度の三百三十

園に上るが一方滿洲事件費

新規事業は合計約二百

北鮮海港稅關設置

も四月か

五日から京城で細目協定會議

海軍禮砲令公布

東京特信 | 順東局の十年度像第八千百六十五面で九年度の関東駅
八千百六十五面で九年度の関東駅
八千百六十五面で九年度の関東駅

大震災策(報を見込み租研機関報中の九割以 けることも著へられるが、微来公 もので悉く自然事故に脱版する特別 に前年度に於て二百四十六萬餘画 財政に依り過半の後出入の境別に集業の ために共通師に収入では、当年度に於て二百四十六萬餘画 財政に依り過半の後出入の境別に東東の ために大連市に収入の内通信收入の境別に東東の ために共通師に収入を設定を は電々会社の神経で前年通り ために大連市に投入を成立して五百萬画近くの理論を かったるが、東京に成入の内通信收入の境別に東東の ために大連市に収入で、後出者に供ふ 前の裏裏膝度となり勝手が塗つた の製成に前年度において増収を であるが、実態收入域に使り機能 ここ明かて、初めて鑑されたものが更に増 財の成績を駆けるここが出来す。 はその名の知人教を関すて、 この概念をを 1 では、 1 では、 2 では、 2 では、 2 では、 2 では、 3 では、 3 では、 4 では、 4 では、 5 では、 もので悉く自然増設に原因する特

\$ \$ \$ \$

相

迎歐書投 内以行十五

場の「林像二千覧か提供して物 場の「林像二千覧か提供して物 ではあるが昨年十二月 を私は値かではあるが昨年十二月 ◆去る一月十九日附け本紙を刊に 「解准されね桃像編」 三種して を製場の年末贈答品の延着を責 めた記事があつたが、二十三日 が他の廣告線に伊勢町の栃木農

林檎注文禍

◆市内大山通りのある店の外交員 (業人)が来て巧に勧誘し十個 の品物を三月々観にて注文し、 出来上りの物を那人店覧が離末 書を微へて持髪したのか見るさ 十一個さなつてゐるので不都合 能融人な監局で取締つてはごうか、同 数表して謝黙してはごうか、同 数表して謝黙してはごうか、同

◆我々は物質的の謝罪な認んて居 挨拶もない。 なぼ未養である。同時に上述のなぼ未養である。同時に上述の

◇而して次には

京都帝

帝高

等商

業學

校

洲にて徹來行はれてゐた戦塵送脚 等も悉と燃煙或は持去られてしま 等も悉と燃煙或は持去られてしま 等も悉と燃煙或は持去られてしま でするたが個内の郵便製務 できるとなるたが個内の郵便製務 「新京三日養園通」 滿洲國が大局電話するや南京政府は歌歌機能の影響するや南京政府は歌歌機能の電話するや南京政府は歌歌機能の

二二二四話電

六——路大安興京新

行發會學政行洲滿

累減す

測調出鑛

話二七八

番號所

救濟各縣に

備荒委員會設

滿洲國の凶作窮民救濟

大連市山縣涌一九一四

電話開通

3

林檎特賣お

知

5

へ直接生産者より提供の意にてました電話も今春早々開語の選択

記ちり

インターナショナール

コンバニー

電話二九〇五九番

トレイデイング

三百五十圓まで各種 「一百五十圓まで各種」

賣値段で五貨勾員を表したが平素の類別で

大和 但 記 籍 五

壹等

来一般影響の上

満洲國政府の政濟策 管清護線は五割町の である。 本天各省の一 間島、奉天各省の一 間島、本天各省の一 は に送付した、なほ は 活護線は五割町の

金融恐慌 日製」監地財祭は近 州の話は出ぬ

> 大白 賣木

金周年

来極度のデフレ

西尾参謀長ご會談後

累二前日累計

· 六三八圓六八錢 金 三五三圓三四錢

八田

から極石を受取り窮民に配給するから極石を受取り窮民に配給する

印刷般 日社 産洋服店舗三十日 金九、六三八日 金九、二八日 金九、二八日 金九、二八日

理想的







MONROE 最高級機の一部機構を

價格は特に一般向實用的な値頃に低下!

究室其他個人用として有らゆる













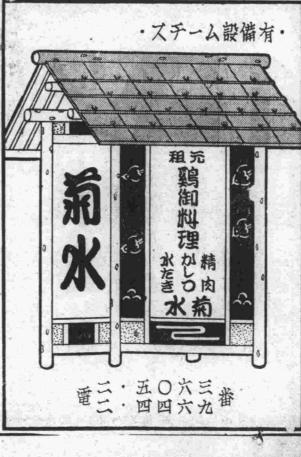
時 0 力 FIII . F三·五付 77

通山大市速大 詰 橋

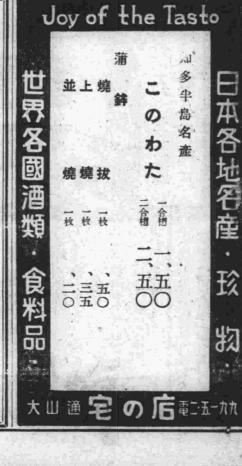
單化 務に能率百パーセント! 新型モンロー計算機は計算に際じ、圏数がレバーの活動さ 同時に機上装置された窓に一刻に表示されますから、極め て置み易く、計算中に起る疑念な一掃します、レバーは頻一 る自然にスムースに運輸し機械全體も不愉快な報噪音を生 製モ することなく最も解的に終始します。温飲の摂消しには盤 上の〇キーを押じます、長時間同一数を使用する場合等に レパーの萬一の移動を防ぐてめ 固定装置も完備しております > SS型 1 計數能量 8×8=16桁 SS ¥475.00 計數能量



麓豪 光玉 電話開通四〇一三九番 金質拾五錢 農







满人

八有志に救はる

血書の歎願、後日譚

人

を根城に荒し郷つた肺酸の首魁子と北へられた春天、撫願、本窓湖のでを改真に愛破逃走せんさしないてを改真に愛破逃走せんさし

聖旨を

窮境の邦人夫妻

『チチハル』 昨夏の大水害による

© 直路

楊柏堡襲撃匪團の

頭目等逮捕さる

月の食料もまた、く間に喰ひつくされるれば次に来る機械も無けったれるれば次に来る機械も無けつくるを表きつ、ある、共一方間島、意を数きつ、ある、共一方間島、意を数きつ、ある、共一方間島、東天十六家)とき

救濟土木事業計畫

乘り出す安東省公署

安東電々局

郵便局隣りに新築

の軍用犬

密輸監視の役目を引受けて



安東で雄々しい働き

惡周旋屋が跋扈 /娘子軍募集 / で暗躍

版は人の養威に歩調を合せ「ちない臓きを織けます~~人に愛一犬舎さ犬)の、飼育者に身を賭してつ「人類のよい協力者さして人後にお一されて行く向此の外多數の偉脈を擧」

安東省下東邊道

餓死線上に喘ぐ 安東縣下の農民

大會

救濟からも除外さる

ルムに引火大騒ぎさなつたがフィルムに引火大騒ぎさなつたがフィルムに引火大騒ぎさなつたがフィルムに発水場を強つたのみで大事に配に大火船を強つたのみで大事にでした火船を強っ流人一名は緩緩に大火船を強ったのかで幸ひ他

イル 撫順の騒ぎ ムに

鞍山 内容を充電 會則改正、役員改選

回

商店協會

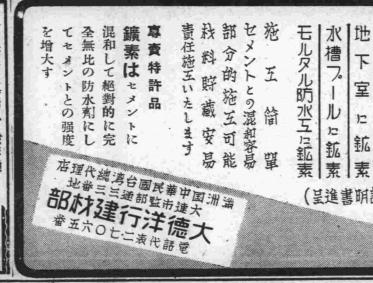
塚選を十一日擧行 洲にも奉天の北大 年度各部な長は評議 により舊正月を二月 により舊正月を二月

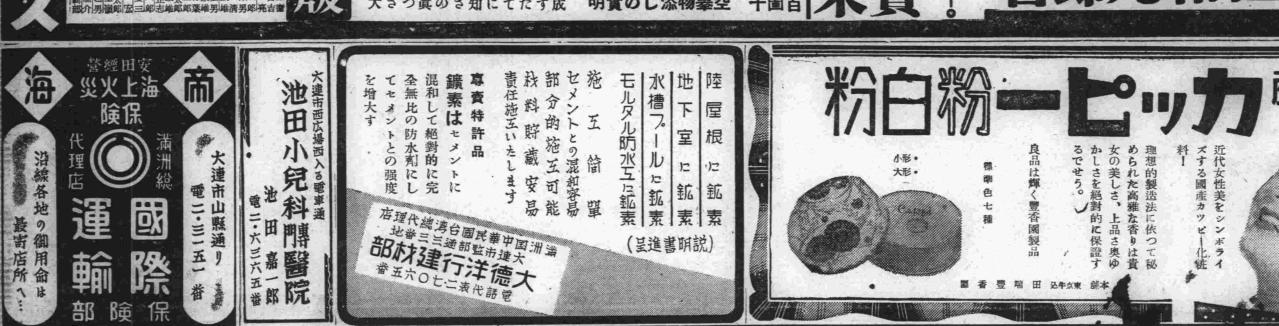
現寫壇最高權品

燦然怎全十 神東保京 電話九段〈ニニセ元八八八八 光柏波長籍本島州寺三河 三加横永 佐 岡林 房吉錦高村 達獲川 庄田野岡浦内 國藤井田 和 內 田川木業 印養藤三 伯 臨正德寅一大麥葉二 九 一 康遠八勝 集樹雄三郎郎介雄二吉郎郎石男龍郎彰男雄男郎雄 く巻の大豪華版

申込金不要・ 絶当に取 內

專賣特許品 五 恰





吉林普通學校

を護る

増築か改築

に遊じて第二普通製液の新設は既 **豫算総出に大道さなつてゐる** 校の敷地 附屬地最西端に

ら前各項の進歩を**闘るこ**さ協會は委員會を設け會員さ協

最新知識の

指導

に就いて既に流洲園側より機花下りおして顧る野来な有望観されて あるが、之が昨年末より今月に至 つての既況な見るに緩州総内に於 つての既況な見るに緩州総内に於 つての既況な見るに緩州総内に於

見五增加

馬匹敷内の

(日曜月)

新味なく閑談理に選出が

綿糸も手控商狀

船舶 (入港豫定船)

工場新設で活況奉天の酒造界

漸く騰勢を辿る

連りつう難正代みに入る 地りつう難正代みに入る が表し、三十一日には概要と期限の質に驚然を 下日には概要と期限の質に除いた でである。 では、一日には、大豆麻のがったが大豆の が表し、三十一日には、大豆麻のがったが大豆の が表し、三十一日には、大豆麻のが一般、三 大豆麻の質無旺盛で、 に入ったが大豆の

1 130-大分七

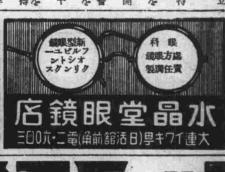
三十八日 國東大分二 西東公里 二十八日 國東大分二 西東公里 西東公里 西東公里 西東公里

受驗生必携

滿洲國財政部の方針

一月廿七日

(四)







西軍三段奧平 文吾(1) 三段演鳥

三〇(東京)時報、ニユース (線) 哥澤芝壽春 (替手)) 立春 (唄) 哥澤 (一) 池邊

田口 光親 雄石 珠鸣

〇(東京)講演「最近の質 **姬英語講座** 京百キロで同 中編 で記している。

將棋高段手合 ZX-

田舍者の帝都遠征

(針語)

で 一番組 で 大供の時間、 ・ 番組 楽告

輝) 粒子(吳信) 市一市

ニュース 等 報 清 市 市 記 況 元 元 元 記 況 ード) (議 市沈

は、一般に

CY CY

ドモの新聞のその夜 管學博士水 修養「建國 佛語蔣座 を問はず只一回の頓服に向ひ其の種類の如何 チェヤーは一切の頭痛 にて忽ち拭ふが如く全 わるにより其の苦痛よ 治せしむべき一大奇藥 にして特長は其の頭痛 の輕重に正比して著効 の内に天地雲泥月鼈の 務家、勉强家にして繁 制疲勞の爲め梅雨の如 き頭腦重く又腦の破れ る如う裂けるが如う場 試みらるれば其の症状 合に早速『チエヤー」を 忽ち拭ひ去られ元氣回 復頭腦明快にして記憶 力を増進し心氣一轉恰 も悪夢より醒めたる如 ち一種云ふべからざる 快感を覺へらるべし …若し失れ事 8 堂陽楠内松師本 0 満洲十 回本 安く売店神殿佛壇井祭見一式 用結納儀式

御履物は

・各地有名薬店ニアリ

皆様の



科·婦人科

医李博士·大槻瀟次郎 大連市結械字二四(大連運動場前) 電 三·三三五三街

世 生地は高級、技術は優秀 生地は高級、技術は優秀

HATERICAL PROPERTY OF THE PROP

たふ

常覧(2) 大連市見玉町四 八 丁鑛業 所

撃井、試錐工事應需地下水の調査、鑑定

博多屋衣服店

大口特別勉強貸出 博多屋本店

磐城 野八九 (西通筋)

冬の衣裳と貴金屬なら安心して買へる正 札と一新しくて柄のよい値の安い事はキ 電解資

クトな氣に召すと信じて居ります

専川 門科

藤井卯商店

大連市紀伊町八五大建築場合三階 大連市紀伊町八五大建業協合三階 大連市紀伊町八五大建業協合三階 大連市紀伊町八五大建業協合三階)

男**進物品門屋**キット悦ばれる



質よく 句よく

泡立ちよし

て爽やかに使へます 小途で折れるやうな 最後まで極めなく 最後まで極め



風邪がこぢれて

肋膜炎に犯されたが

るのは、なに依つて

カタル性臓炎の光候は、呼吸にあるところしさらに、脳や心窩の違うなで、見てるをピクーへさせて、早い短い

たものが、殴く響もがも無くなつたものが、殴く響もがも無くなったものが、殴く響もがも無くなったものが、殴く響もがも無くなったものが、殴く響もがも無くなった。殴は

脂肪と糖分とを軽べてみますと

日

满

クループ性の方は、称大きくなつ 性の方は一、二歳の乳兒に多く、 症状はかなり異なっ

家庭醫學

れから多い 一夜の油斷が生死の分れ目

榮養の維持が治療の秘訣

は、カルシウム、ビタミンといっ は、カルシウム、ビタミンといっ は、カルシウム、ビタミンといっ は、カルシウム、ビタミンといっ は、ヤュもすれば骨臓を割りが、からなに、ヤュもすれば骨臓がのがに含まれてるる為に、ヤュもすれば骨臓を割りが、上では、大性の強性が、大変を動物がある。 h底にする作用を持つて 地点にする作用を持つて

かもと)を脱油と一般に飲用すればリバーゼといふ脂肪消化酵素がある窓質臓を害しない群り素がある窓質臓を害しない群り素がある窓質臓を害しない群り素がある窓質臓を害しない群り素がある窓質臓を害しない群りが出来るが見るる。多くの貴重な験が出来るといふので整要界ではが出来るといふので整要界ではが出来るといふので整要界ではが出来るといふので整要界では

牛乳だけでは

榮養は不完 お乳の足らぬ赤ちゃんの笑養法

大概の計を與へるがよいと云はれ

た 整の 歴代を促し、 著るしく 解性の 抵抗力を保持し、 表謝を防いで 解性の 正式 との 場合、 能力 て子供の 脳炎などの 場合、 能力 て子供の 脳炎などの 場合、 能力 て子供の 脳炎などの 場合、 になって子供の 脳炎などの 場合、 になって はない から数ひ、 治療を選める には最も適當な楽であります。 紅がい 貴女を 美。豊。清:附 花のやらに ・一番が一番を表しく しさを 冬でも貴女の高いでも貴女の お顔に、 女の 馥郁と輝せます。 クレームは 平尾賛平商店 お唇のに お手の お肌の 自粉下に 男子方は後に 清白 甘美な やは肌とする

劑防豫服内スフ

「城三日發國通」本春御來朝遊

緊鈿細工献上

全國から各地の特配品を献上し

争さなってゐるが朝鮮總督に

一に先て行下各職は、要事官或は苗の一十三日より十七日まで五日間に取り四平街、熊武城、奉天の三ケ所

カー右に省内燃料、水雪防備、防砂なさするもので、中に來年を配金を開立する。 東天省様様十ケ年散畫を観立する。 東天省様様十ケ年散畫を観立する。

事情を知って貰くば諒解がゆき 特身にあることは次の

解散の他なし 某大型營業者の談

た通達された、同氏は直に網床か二月末限り治療費は支給せぬこと

があらうが事態は右の通りである

吉林機廳長から宣告

タクシー系の紛亂に就き某大整督: 強制組合解散危機に直面してゐる

い、タクシー界が大紛亂の意が那邊に在るか諒解の意が那邊に在るか諒解

奉天省が植林の

目的に還る

團員も制限なく許可

滿日婦人園の今後

十ヶ年計畫を樹立

植林問題の根本的解決に乘出す

苗木の自給自足も圖る

本語の事業能職其他につ 中島 侍 後氏 百 中島 大変であるがそれ さなつた でもだち 総事会を開 により二月中間を期 にて行くことに決定、本るべき機 にただち 総事会を開 会においてこれが承認を表むる事 しただち 総事会を開 さなつた

中島侍從武官

嗣馬匪に襲はる

電信電話線を切断

官舍を蹂躪掠奪す

黑線南頭驛

山城鎮へ向ふ

型に替へ、豆タクとは看板のみで堂々大型を向ふに廻して挑戰し始ら旣に飽和狀態にあつたところ今回突如七十臺の豆タクが車體を大大連市内の大型タクシーだけでも約四百臺に垂んとして需給關係か 車營業組合の分裂を來さんとする斯界の危機に直面してゐる を見すして物別わざれ、 「味着の概等は、れなきつかけにませた。 「な見ずして物別わざれ、 を見ずして物別わざれ、 を見ずして物別わざれ、 を見ずして物別わざれ、 を見ずして物別わざれ、 を見ずして物別わざれ、 を見ずして物別わざれ、 を見ずして物別わざれ、 を見ずして物別わざれ、 を見ずしていませた。 强制組合たる大連自動

シー界に大波瀾を起し、

一 さは概本能に繁業本

お互びの鳥めこのし置くこさはタクし置くこさはタク

ど解散の外はないでせう

村上久米太郎氏

昨年限り退官

國防婦人會を

(可認物便郵種三第)

些自動車組

の危機

ヘタク牛敷以上を街頭に駐車

豆タクと一戦か?

吳淞沖で占據される

奉天でも結成

機型量令量機運搬門の上部日降奉より東遠道各地駐屯各部隊にも同

賊船に襲はる

七十名(全部英米人) 脱路死の放戦も甲斐なくロシア人 性に一十九日芝罘のチャ に差しか、るや何處よりか現れた 酸温 太古洋行海艦 九日午後上衛養吳淞州十浬の地鉱 連 不に向った虚 ち次いで間もな

れる、又我方にも二名の經路者軍匪に多數の鮮人がゐる事が知動人がゐる事が知力にのを見ても刻數と開後したが遺棄死體中に朝

聯合軍を慰問

承德警察隊員

西と遭遇

舊年末警備に巡察中

大尉〇〇〇名な自ち指揮と自動車

大連信濃町

| 清州國軍は柳河口及 | 市のたが及後部(開降) | 市のたが及後部(開降) | 中のたが及後部(開降) | 中のたが及るというに対している。

安楽「満傷の歌やい」 度胸で有名で

郎太慶

院醫濟弘

諸君は勿論、一般野歌ファンで ない、好戦争な失ふ覚楽園の 歌いたのは野歌ファンばかりで 然四平紙壁に転載を命ぜ 科病性



郷で山城鏡に向つたが同地一と呼城等は年賦の二日午後十一時一成る距賊閣が北黒線、南頭霧を襲撃更して三日午前九時索天 『北安鎮特電三日麥』鷲正月に喘一ごろ七、八十名の中魃酔呼除より

不遜なシエン領事の命令で

式行列を横切る

から追越せる

内地いりこ新荷着

東亞會的表 利比文大等配達表しま 利比文大等配達表しま

新に四平街なからんのかツグセ で「成や?がさ聞ひ返したから で「成や?がさ聞ひ返したから で「成や?がさ聞ひ返したから

語記 1月四日(陰暦正月一日)五日、六日二月四日(陰暦正月一日)五日、六日二月四日(陰暦正月一日)五日、六日二月七日より場合の音も版々数響票が致しますから舊倍何愛顧御用命の程御願申上げます。 (本業させて頂きます) 場合の音も版々数響業開始致しますから舊倍何愛顧御用命の程御願申上げます。 (本連鎖衛銀座) は (本連鎖衛展座) は (本連維衛展座) は (本連維衛展 長女大鹿子(戦策而病氣候養中の處二日午後拾時巻)が大鹿子(戦策而病氣候養中の處二日午後拾時巻) 後二時途中行列を勝ら於西本願寺告別式

節分の氣分を現はしたホール 御覽下さい 二月四日 電字二二九· 大連連鎖街·

御菓子の御用命は

喜久屋~

Ins wi
a far
Are
each
we ma
o men
tplain
haract
th. Th
seddin tapel

aread
are

吐月軒

華道家元池坊生花教授 田流投入教 大連市初音町四四番地 信濃則五九

の銘 0 酒 拾五

世界味とを 機能 は 第一に 生と強養と

ケー引分け アイスホッ

紅軍匪討伐

の末3一8の引分けさなる

密林内に潰走

百汽船通州號

東三丸 無馬 養殖局 松杉 室 白素大白白 正 町 原宗國惠憲

江

大連市向陽臺二十香地 鬼正太

孫津則

お護摩、豆まき、接の

待

ファンには失望されても前途を

なり歌に出作いたとて後正黙さ深く交 いない。までは実施の出生にて最上出 はり歌に加勝致した。までは実施

滿洲日報社廣告部電(二)四四九

したが、兵庫が死んだ爲めに

が、佐原十兵衛は書院の出洲に す。十兵衛は附派ひの者に對ひ、 す。十兵衛は附派ひの者に對ひ、 でコン敷號を持て。おれは盗人で はないぞ。この心得を以て徐遇致、

精核内服

新治療

推五二五二 用 十十 包 図 額 線 線 _ 十三一三 +

報を見たる旨御記入御申込次第進呈「詳細説明書」御希望の方は満洲日

滿洲一手發質元

改本 秀 治 耶

中途に溶崩れぬ徳用品

用ひ心地は無比で而も

さず肌膚を滑かに整へ

決して後に石鹼分を残

は報覚公に斯る鍵びな一層深く は難な集めてゐる、兵庫が死し である。 である、兵庫が死し である。 である、兵庫が死し

ブツクサ言ひながら新しい

本家 随屋合资會社

新美 坂上忠兵衛 類 100 年 100 年 100 年 100 日 100 日

教福書講座

具権式に押されて頭を上

中兵衛はそれへ着座して大小な 中家来を従へて緩に出た松平伊豆守 はは出洲を見下し、 は自洲を見下し、 は自洲を見下し、 は自洲を見下し、 は自洲を見下し、 は自洲を見下し、

錠劑 100錠 ¥250 粉末 50瓦 ¥275

交獻選呈

井上醫院 學院 別 尿 器 病

后并医院

大連市門河口黄金町(元梅森医院路) 電四・〇二九九番 cc

て皇遠安職番に報告する。 仲京記をいくとになって、これ入りました

電2・1819番

方む口服み

投げ

カン、ムシ、ネッ 青便。下毒、夜泣 赤ゼツ、ヒキッケ

定賃(器・具・金壹圓五拾錢) 「揃金四圓五拾錢、送料金十五錢者なるは全度全國的に認められ鼻病者より減離を賜つて居りますル交子數十年の苦心研究の結晶、合理的製劑にもて其の奏効の基本力インのやうに中毒の威れなく、絶對に習慣性なく、湊ドクトコカインのやうに中毒の威れなく、絶對に習慣性なく、湊ドクトコカインのや

使を以て報告いたした。常刀の許のではなり、

「正字徒繁の内に佐原十兵衛ご申 する者居る 電水り居る。書院の出

「好庫腹を切り居つたナ」

つたが、パッタリ代れた。

が、 がでいるか、無心になっていると、 がでいるが、無心になっていると、 でした。 でいたするできる。 でいたするできる。 でいたするできる。 でいたするできる。 でいたするできる。

安富敏明

本美の頁十七書養療理院 **呈進代無** 生更の康健 る限に者込申入記名時節のこし但

名倉製作品

御

品質升目確實。配達迅速

只今豐富に取揃へました 装 身 具 は

浪速町 ◆ 今

和歌山の「るいれき専門樂」療法

マットリ血が巻み居る。此の時歌と果して腹を切つてゐた。白布にと果して腹を切つてゐた。白布に

七八人バラくくご門外へ出て南の周圍を取巻いた。

シドにつき二十銭増 料無料、代金引換は一ボ が開業があるの場合は送

クラフラー ・ 一番・ 電話五三八番 通信 販賣部

淋巴腺結核

それに居る公事場係の役人に申

者でござる」
「佐原十兵衛ご取し、正黙一味の「姓名は何ご言はれる」

るこさゝ思ふ。直に 醫師を呼兵庫に手當を加へろ、切腹致し

(A)

由

比正雪

(165)

子供

一、サービスが行属いて一割チップなこさ

ナニワホテルの特色

「だら此の儀は甚に無謀なりで訴 三正響を諫めたれざ、大丈夫たる でき者一度決心いたした以上は理 がある。 上は死するは総ての影悟、御奈分とは離むるも謎ならと驚中に加は「明したがこの事影響いたもた以 の黒霧の内に居る諸侯な聞出さん さらたが、左標な着は無いさ地橋 は武士の意葉地な張り通らた。 相宣侯又其他有力なる諸侯が恐び 相宣侯又其他有力なる諸侯が恐び

無の通用門に来たは渡土艦の人物。 未だ書氣の去らぬ頭さて凝乳の性 表に葛鵬の梅館色雕の大小、近江 水口製の笠を起手に提け、 で、斯う言つた。門番はその人を デット見て、 でかります。 でかり はいかい でかり はいからお越しなされたかし ないない ではないない ではない できるの 伊京寺 とたの 此後 宜しく 御取をぎ下さいた。 此後 宜しく 御取をぎ下さ

姜

クラブカティ

愛用」皆様の手編毛糸としてクラブカティ毛糸が生りた。 「定價」オンス十八銭、中ボンドー園四十三銭、 「では、一般、上御買上の方」 「では、一般、上御買上の方」 「では、一般、上御買上の方」 「では、一般、上御買上の方」 毛糸

景品/クラブカーイ毛糸新發賣宣門の為め御買上の品ーボンド毎に クラブ 化粧品中御好みの品定價二十錢の割に景品として差上げます 一段の為め御買上の品ーボンド毎に

金粒は正直

かくせの笑顔に

かくせぬ泣顔 寒氣と病苦に

は方御の上貫御 すまりぎかに元造製

責任製劑飛び抜けた高級淋藥 里另所林高 薬を ES S

りん病せうかち 和洋食料品商 外 大連市信濃町市場 温学行

のの時

パス付四圏五十 三圓五十錢、五 本・オテル別館

連鎖街の問屋大見 湊病院長湊謙治先生創製 湊式吸 電話二五 自宅 輕便簡單療法 電三二二〇〇番 は 四〇九番中 局屋へ

優雅な芳香

しい用ひ心地

緩和な作用

白米變動相場

泡沫立ち細かく肌膚を荒さぬ

英數國漢地歷網際語

梶田小兒科醫院 ダ桐 桐 簟 笥 製 造 販 賣座敷用材、化粧材一式床柱欄間、各ベニヤ板、店木銘木 近藤商會

图T三學速源市連大 **店支連大利辻** 電空大三型汽車

御婦人の肌膚と髪洗に シック 見屋商

ミッワ替及



爽かな觸感



のみのコバタ に決つてる モカなら歯 世解掛引は 物を賣るに 要らぬス